

Ⅱ. 各種委員会

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 岸 利 治
幹事長 福 田 大 輔
副幹事長 柏 倉 志 乃 清 野 聡 子

ほかに委員、委員兼幹事：19名 委員会：4回

- 1) JSCE2020プロジェクトの着実な遂行のための進捗管理の実施
- 2) 各部門・機構、各委員会、各支部の活動のうち、JSCE2020の中期重点目標の達成に向けて特筆すべき取組みに対して助成を行うとともに、学会内外に成果を発信
- 3) 会長プロジェクトの活動を支援
- 4) 次期五か年計画JSCE2025（仮称）の検討を開始

1-1 若手パワーアップ小委員会

委員長 濱 慶 子
副委員長 堀 口 智 也 幹事長 家 久 冬 萌

ほかに委員、オブザーバー：27名 委員会：5回

- 1) 学会全体の活動活性化につながる若手土木技術者の学会活動活性化策の検討・実施
- 2) オンライン配信で「土木の男性育休座談会」「育児・セコカン両立座談会」を実施
- 3) 山口県宇部市で「ボケドボカードゲーム」出前授業、まちなか社会実験「ときわいこつと。2」へ出展を実施
- 4) 小委員会noteで「土木技術者の働きがい」を発信、土木学会公式note・他小委員会と共同でマガジンを運営

1-2 学生小委員会（2022.6～）

委員長 水 谷 昂 太 郎

ほかに委員：14名 委員会：12回

- 1) 地域建設業の方との交流事業（現場見学、意見交換会）の実施
- 2) 若手パワーアップ小委員会とのコラボ企画の実施
- 3) ほか、学生が中心となる学会活動について、月二回Discordで議論

2. 論説委員会

委員長 山 田 正（～2022.5） 古 米 弘 明（2022.6～）

委員兼幹事長 奥 嶋 政 嗣

ほかに委員、幹事、アドバイザー：28名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 土木に関わる重大な社会問題についての議論を促進し、社会の適切な判断と行動につなげるとともに、豊かで安全・安心な社会の持続的発展に寄与するため、土木をはじめ様々な分野の識者による見解・見識23編を「論説・オピニオン」として、土木学会HPや土木学会誌での公表のほか、SNS（土木学会公式note、twitter）を活用し、広く社会に発信
- 2) 2024年1月の論説/論説・オピニオン200回に向けた記念企画の検討

3. 2021年度会長プロジェクト

3-1 コロナ後の“土木”のビッグピクチャー特別委員会

委員長 谷 口 博 昭

副委員長 石田 東生 屋井 鉄雄
幹事長 塚田 幸広

ほかに委員：16名、WGメンバー：45名

- 1) 「Beyondコロナの日本創生と土木のビッグピクチャー」提言を発表し、国土交通大臣に手交（2022. 6）
- 2) 提言内容を発信するシンポジウムを開催（2022. 7）し、PRのためのショートムービーを制作（2022. 8）
- 3) 提言を書籍「Beyondコロナの日本創生と土木のビッグピクチャー提言～人々のWell-beingと持続可能な社会に向けて～」として刊行（2023. 3）
- 4) フォローアップのための小委員会を立ち上げ（2022. 11）
- 5) 支部・若手研究者の活動・調査への助成を募集（2023. 3）

4. 2020年度会長プロジェクト

4-1 「日本インフラの体力診断」小委員会

委員長 家田 仁

ほかに委員、幹事：28名 小委員会：1回 WG：9回

- 1) 現時点における種々のインフラの充実度（あるいは不十分さ）を、可能な範囲で諸外国と比較しつつ定量的・定性的に評価し、その結果を広く国民に伝える「インフラ体力診断」の第二弾（都市鉄道・地域公共交通・下水道）の検討結果を公表（2022. 7）、第三弾（公園緑地・新幹線・利水）、第四弾（道路空間・バルク港湾・空港）の検討に着手
- 2) 令和4年度全国大会において研究討論会「日本のインフラの実力？-体力とオリジナリティ-」を開催（2022. 9）

【コミュニケーション部門】

5. 土木広報センター

センター長 小松 淳

センター次長 見坂 茂範 松田 光弘 島谷 幸宏

ほかにグループ長、センター員、オブザーバー等：15名 センター会議：3回 センター長・次長会議：1回

- 1) 土木広報戦略の検討・立案
- 2) ニュースリリースの配信および記者会見の運営・協力、ニュースレターの発行、各種取材対応
- 3) 「土木の日」広告の掲載（R4. 11. 18 日刊スポーツ）
- 4) 土木界、土木学会支部や各委員会行事への取材および協力（オンライン配信や動画制作への対応含む）
- 5) 土木学会ロビー展示（「第27回地下空間シンポジウム」ポスター展示、第15回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクール、ドボコレミュージアム・土木コレクション2022PR動画、モリナガ・ヨウの土木展、竹中土木「土木の日ポスター」展示）

5-1 情報集約・発信グループ

グループ長 小松 淳

ほかにグループ員：4名

- 1) 情報収集および情報発信、土木学会Facebookページ運営、学会サイト群運営支援等について実施

5-1-1 ドボクのラジオグループ

グループ長 松田 光弘

ほかにグループ員：4名 委員会：18回

- 1) 中央エフエムにおける番組「ドボクのラジオ」の企画・運営・出演（R4. 4. 14～R5. 3. 2 全52回）
- 2) 総務省 関東放送シンポジウム「ラジオによる地域社会への貢献」での事例報告

5-1-2 土木学会tvグループ

グループ長 小松 淳

ほかにグループ員：4名 委員会：2回

- 1) 土木学会公式YouTube「土木学会tv」の企画・運営・出演・配信

5-1-3 from DOBOKU グループ

委員長 松永 昭吾

副委員長 小川 慎太郎

幹事長 田中 尚人

ほかに委員、委員会顧問：18名 委員会：4回 収録：4回

- 1) “土木偏愛note” 土木WEB情報誌「from DOBOKU」の企画・編集・公開
- 2) 「土木学会tv」での「土木学会誌チャンネル」の撮影・編集・公開

5-2 土木リテラシー促進グループ

グループ長 鈴木 三馨

ほかにグループ員、オブザーバー：13名 行事：6回 委員会：9回

- 1) 土木偉人イブニングトーク (R4. 4. 28～R4. 5. 26 全2回) をオンライン配信
- 2) 土木偏愛note「from DOBOKU」に「土木スーパースター列伝」を連載
- 3) 毎日新聞ソーシャルアクションラボに「水を治める 先人たちの決意と熱意、技術に学ぶ」を連載
- 4) 毎日小学生新聞に土木の日特別企画「土木偉人スタンプラリー」を実施
- 5) 全国土木弁論大会2022「ことばの講座 (R4. 6. 17～R4. 7. 1 全3回)」 「有馬優杯」を実施

5-3 市民交流グループ

グループ長 高橋 良和

ほかにグループ員：4名

- 1) 土木の日、土木コレクション、どぼくカフェ、オープンキャンパス等の各種イベントの検討と実施

5-3-1 未来の土木コンテストグループ

グループ長 高橋 良和

幹事 井上 和真

ほかにグループ員、幹事、オブザーバー：14名 委員会：9回

- 1) 「未来の土木コレクション2022」を開催 (R4. 11. 20技術検討会、R5. 1. 29最終選考会・表彰式)

5-3-2 市民普請大賞グループ

幹事長 中村 圭吾

副幹事長 真田 純子

ほかに幹事：7名 委員会：1回

5-3-3 土木コレクショングループ

グループ長 小松 淳

ほかに委員会顧問、グループ員、コアメンバー：12名 委員会：5回 収録：1回

- 1) 「土木コレクション2022」 (R4. 11. 21～25) を新宿駅西口広場イベントコーナーにて開催
- 2) 「ドボコレミュージアム」 (R3. 11. 18スタート) をWeb公開

5-3-4 どぼくカフェグループ

グループ長 高橋 良和

5-3-5 土木の日実行グループ

幹事長 真田 純子

副幹事長 中村 圭吾

ほかに委員会顧問、幹事：5名 委員会：1回

5-3-6 土木の魅力グループ

グループ長 川上 佐知

ほかに幹事、オブザーバー：7名 行事：2回 委員会：8回

- 1) 「『今年の夏は、おうちで土木』～めざせ！未来のどぼく博士!!～」 (R34. 7. 23、R4. 8. 20 全2回) をオンライ

ン開催

5-4 インフラ解説グループ

グループ長 島谷幸宏

ほかにグループ員等：4名

- 1) インフラ解説動画の質問内容の検討、収録ならびに編集作業

6. 土木広報戦略会議

委員長 今井政人

副委員長 池田豊人 谷口綾子 廣瀬昌由

幹事長 見坂茂範 代表幹事 小松淳

ほかに委員会顧問、委員、委員兼幹事、オブザーバー：44名 戦略会議：1回 幹事会：3回

- 1) 土木界が一体となって取り組む広報戦略の検討
- 2) Webサイト「土木i」の運営
- 3) 令和四年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

7. 土木広報連絡会

委員長 今井政人

副委員長 池田豊人 谷口綾子 廣瀬昌由

代表幹事 小松淳

- 1) 土木学会内の各組織、各支部の広報活動の連携

8. 土木学会誌編集委員会

委員長 岩城一郎 副委員長 古賀健一 万名克実

幹事長 杉木直

ほかに委員および特別委員：57名 委員会：12回 主査会議：12回

- 1) 土木学会誌第107巻第4号（2022年4月号）～第108巻第3号（2023年3月号）の月刊12冊の企画・編集・発行の検討
- 2) 土木学会誌巻末に付録（令和四年度全国大会案内、令和四年度土木学会賞候補の募集、令和四年度全国大会報告、令和五年度全国大会第78回年次学術講演会実施要領）掲載
- 3) 土木学会誌（年間発行総部数：469,750部、年間発行総頁数：960頁）の発行

【国際部門】

9. 国際戦略委員会

委員長 木村亮 幹事長 北直紀

ほかに委員および顧問：30名

委員会：1回

- 1) 「土木学会国際戦略」に基づいた土木学会の国際活動に関する施策・方針の検討
- 2) 全国大会国際関連行事の企画および対応

10. 国際センター

センター長 田中仁 センター長代行兼次長 七條牧生

センター次長 垣下禎裕 小泉幸弘 納多勝

樋口嘉章 増田達

幹部および運営会議：4回 協定学協会および海外分会対応：8回オンライン

- 1) 「土木学会の国際戦略」に基づいた具体的活動の検討、実施
- 2) 国際交流（Ⅲ.本部行事4.および5.）対応
- 3) 産官学の連携を基盤とする海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 国内関係機関との連携と協働
- 5) 海外分会員、海外在住者および外国人会員サービスの向上、「アソシエイトメンバー」の促進
- 6) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 7) 国際センターの主要行事（全国大会国際関連特別講演会、二国間・多国間交流、「世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ」、「技術基準の国際化セミナー」、「インターナショナルサマーシンポジウム・若手技術者ワークショップ」、留学生対象企業説明会、「出前講座」等の企画・運営）
- 8) アジア土木協会連合協議会 の活動

10-1 情報グループ

グループリーダー 伊 東 佑 香

ほかに委員・アドバイザー：8名 幹事会：5回

- 1) 「国際センター通信」（和文・英文）の企画、編集、発行（12回）とメーリングリストによる配信
- 2) 土木学会誌「国際センターだより」の編集
- 3) 英文ホームページ運営（情報更新）
- 4) 英語版Facebook他SNSツール、YouTube、noteの管理運営、情報発信
- 5) 広報センターとの情報共有と情報発信
- 6) アソシエイトメンバーの促進

10-2 国際交流グループ

グループリーダー 七 條 牧 生

ほかに委員：27名 グループ会議：5回(オンライン)

- 1) 海外協力協定締結学協会年次大会への参加・話題提供、共同企画・実施
- 2) 産官学の連携をベースとする二国間・多国間交流活動の拡充
- 3) 土木学会海外分会や調査研究委員会との連携を図り、現地協定学協会、関連組織とのジョイント活動の企画と実施、人的ネットワーク形成、技術交流の促進
- 4) アソシエイトメンバーの促進

10-3 教育グループ

グループリーダー 納 多 勝

ほかに委員：9名 グループ会議：4回（対面、オンライン併用）

- 1) 海外活動支援のための各種事業の検討
- 2) 「出前講座」、「技術者ラウンジ DOBOKU」の企画・実施
- 3) 国際的人材育成についての意見交換
- 4) 外国人技術者支援活動（留学生、プロジェクト、外国人技術者各グループとの連携企画等）

10-4 留学生グループ

グループリーダー 党 紀

ほかに委員：12名 グループ会議：12回（対面、オンライン併用）

- 1) インターナショナルサマーシンポジウム・若手技術者ワークショップの企画・実施
- 2) 留学生向け企業説明会・現場見学会の企画・実施
- 3) 留学生・卒業生ネットワーク形成支援、アソシエイトメンバーの促進

10-5 プロジェクトグループ

グループリーダー 鈴木 勝

ほかに委員 8 名 グループ会議：5 回（対面、オンライン併用）

- 1) 「世界で活躍する日本土木技術者シリーズ」講演会の企画・実施
- 2) 「技術基準の国際化」シンポジウムの企画・実施
- 3) 「国際貢献インフラアーカイブス」の企画・実施
- 4) 教育グループ連携活動

11. 学術交流基金管理委員会

委員長 平井 秀輝 幹事長 石坂 哲宏

ほかに委員：8 名 委員会 6 回

- 1) 学術交流基金の助成改革取り纏め
- 2) 「公益信託土木学会学術交流基金」助成事業の選考
- 3) スタディーツアーグラント助成事業の企画
- 4) ジョイントセミナー、ACECC 交流活動、海外拠点形成・活性化事業への助成の対応
- 5) 「公益信託土木学会学術交流基金」運営委員会への協力
- 6) 国際センター運営会議への参加

12. アジア土木学協会連合協議会担当委員会

委員長 加藤 浩徳 副委員長 山田 菊子、井澤 淳
幹事長 井上 雅志

ほかに委員、委員会顧問および幹事他：17 名 委員会兼幹事会：3 回

- 1) アジア土木学協会連合協議会（ACECC）への支援と協力体制の検討
- 2) ACECC 第 43 回 ECM（Executive Committee Meeting）会議参加
- 3) 第 9 回アジア土木技術国際会議（CECAR9）参加
- 4) 防災、ダイバーシティ推進に関する各技術委員会、インフラ維持管理モニタリングに関する技術委員会（TC）若手技術者フォーラム（FLF）の活動支援
- 5) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 6) ACECC 加盟国の増強支援

【教育企画部門】

13. 教育企画・人材育成委員会

委員長 寺部 慎太郎 副委員長 鈴木 素之
幹事長 兵動 太一 副幹事長 永野 博之

ほかに主査理事、担当理事、委員、委員兼幹事、およびオブザーバー：28 名

委員会：2 回 体制再編WG：3 回

- 1) 2022 年度予算・2022 年度小委員会活動計画
- 2) コロナ禍での教育スタイルの検討
- 3) 「教育」に関する調査・研究活動へ注力するための委員会体制の見直し

13-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 伊代田 岳史 幹事長 吉田 亮

ほかに委員：10 名

- 1) 学部卒業生と大学院修了生の違いに関するアンケート調査分析と結果の公表

- 2) コロナ禍における大学・大学院の授業実態に関するアンケートの分析と結果の公表

13-2 高等専門教育小委員会

委員長 神田 佳一 副委員長 土田 俊行
幹事長 目山 直樹

ほかに委員：5名

- 1) シビルタイムズ第11号の刊行（2022年4月）
- 2) 2022年度土木教育賞の表彰（2023年3月）3名
- 3) webページによる広報

13-3 高校教育小委員会

委員長 川西 一樹 幹事長 鈴木 良孝
ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 全国高等学校土木教育研究会、西日本高等学校土木教育研究会、東日本高等学校土木教育研究会（土木系学科を有する高等学校の研究会）との連携
- 2) 令和5年度 夏期講習会の検討
- 3) 委員構成の見直し

13-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 江守 央 幹事長 田中 岳
副幹事長 上野山 直樹

ほかに委員、幹事、およびオブザーバー：12名 委員会：1回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討と実施
- 2) 出前授業経験者の発掘調査

13-5 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 黒田 武史 幹事長 澁谷 容子
ほかに委員：13名 委員会：7回

- 1) JSCE2020（人材）との連携の検討
- 2) シビルエンジニアの定年退職後の雇用および活動に関する企業アンケートの企画・実施・とりまとめ
- 3) シビルエンジニアの退職後の活動に関する個人アンケートの企画・実施
- 4) 小委員会独自のnoteを開設し、過去インタビュー記事の再掲載、委員による『委員会裏話』『現役世代×退職後』の発信のほか、土木学会公式note・他小委員会と共同でマガジンを運営

13-6 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 中村 俊之
ほかに委員兼幹事、オブザーバー：13名

- 1) 第14回土木と学校教育フォーラム『「ICTを活用した学校教育」への土木学会からの提案』の企画と開催

13-7 土木技術者の質保証調査小委員会

委員長 鷲見 浩一 幹事長 中村 倫明
ほかに委員：10名 委員会：3回, WG：2回

- 1) 土木技術者として備えるべき知識・能力体系について整理
- 2) 学協会における大学・大学院教育の分野別質保証の取り組み状況について整理
- 3) 高等教育機関向けアンケートの企画・実施・振り返り

13-8 シビルNPO推進小委員会

委員長 三村 昇 副委員長 田中 努
幹事長 上園 智美 副幹事長 柴田 勝史

ほかに委員、幹事：11名 委員会：6回 幹事会：6回 三役会議：12回

- 1) CNCPのホームページを利用した「土木と市民社会をつなぐ」活動および土木への興味を生む「場」の構築
- 2) 全国の「土木と市民社会をつなぐ活動」の調査と紹介記事のまとめ

13-9 教育論文編集部会

委員長 田中 皓介 幹事長 皆川 浩

ほかに委員：4名 委員会：2回 メール審議：10回

- 1) 教育企画・人材育成委員会と土木学会論文集編集委員会教育企画・人材育成編集小委員会との連絡および調整
- 2) 土木学会論文集の掲載カテゴリー「土木工学における人材育成と教育」の広報活動

14. ダイバーシティ・アンド・インクルージョン (D&I) 推進委員会

委員長 佐々木 葉 副委員長 山田 菊子

幹事長 米山 賢 副幹事長 尾川 七瀬

ほかに委員：14名 委員会：3回（このほか、JSCE2020中期重点目標達成プロジェクト「土木D&I 2.0にむけた活動の場とツールをつくる」の成果とりまとめに向けて集中的に取り組む“ハッカソン”を2回実施）

- 1) 令和4年度全国大会共通セッション「D&I」の開催および全国大会研究討論会「土木D&I 2.0：考えよう、ルーツの多様性で土木界を元気に」の開催（国際センター・コンサルタント委員会グローバルシビルエンジニア研究小委員会共催）
- 2) 各団体の製作したポスターをウェブ上に常設展示する「土木D&Iポスターコレクション」を開設
- 3) JSCE2020中期重点目標達成プロジェクト「土木D&I 2.0にむけた活動の場とツールをつくる」の推進
- 4) 2020・21年度に引き続き「D&Iカフェトーク」のライブ開催とアーカイブ配信（2022年度19回、累計39回）
- 5) 男女共同参画学協会連絡会との連携活動の実施

15. 大学院博士課程人材活用検討特別委員会

委員長 岸田 潔 幹事長 高橋 良和

ほかに委員、幹事：9名 委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 博士課程出身者が十分な評価・待遇のもとで活躍できる環境の構築に向けた議論と調査の企画

【社会支援部門】

16. 災害緊急調査団派遣等

17. 司法支援特別委員会

委員長 田中 規夫 幹事長 大槻 順朗

ほかに委員、幹事：6名

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野民事訴訟における専門委員の推薦を実施。

18. 減災・防災委員会

委員長 岡安 章夫

副委員長 佐藤 慎司 松田 泰治 小林 稔

幹事長 塚原 健一 副幹事長 中村 光

ほかに委員：16名

- 1) 安全かつ自律的で持続的な自然災害に強いしなやかな国土の創出に関連する問題の研究、調査
- 2) 研究、調査成果の社会実装のための、国及び地方の行政機関並びに市民団体、地域社会と連携した活動

3) 安全かつ自律的で持続的な自然災害に強いしなやかな国土の創出に関連する国内及び国外の学協会関係機関との研究連絡

4) 発災時での学会内および関連機関との連携組織の構築と維持・運営

18-1 緊急対応マネジメント小委員会

委員長 田中規夫

ほかに委員：6名

1) 災害派遣に関する手順や基本ルールの整理

18-2 減災社会システム構築小委員会

委員長 奥村誠

ほかに委員：20名

19. インフラメンテナンス総合委員会

委員長 上田多門 副委員長 久田真

委員兼幹事長 岩波光保

ほかに顧問：5名 委員：18名 支部委員：7名 委員兼幹事：13名 オブザーバー：1名

委員会1回

1) インフラの維持管理・更新・マネジメントに関連する問題の研究、調査

2) インフラの維持管理・更新・マネジメントに関係する国内および国外の学協会関係機関との研究連絡

19-1 アクティビティ部会

部会長 岩城一郎

ほかに委員：25名

1) 各小委員会と連携しシンポジウムなどを企画し啓発・発信や市民協働活動の推進

19-2 知の体系化小委員会

委員長 野澤伸一郎 幹事長 和泉繁

ほかに委員：22名 委員会：1回

1) 他分野・異分野の知の融合と教材開発

19-3 健康診断小委員会

委員長 中村光 幹事長 秋山充良

ほかに委員：18名 幹事：18名 顧問：2名 メールにて審議

1) 社会インフラ健康診断の実施と診断結果の公表・解説

19-4 新技術適用推進小委員会

委員長 野田徹 幹事長 若原敏裕

ほかに顧問：3名 委員：16名 委員兼幹事：8名

1) 新技術の社会実装の推進

19-5 インフラメンテナンス表彰小委員会

委員長 伊勢勝巳 副委員長 塚田幸広

委員兼幹事長 吉田斉正

ほかに委員：8名 委員兼幹事：3名 委員会：3回

1) インフラメンテナンス表彰制度の運用

19-6 インフラメンテナンス実践研究論文集編集小委員会

委員長 土橋浩 副委員長 岩波光保

委員兼幹事長 津野和宏

ほかに委員：11名 委員兼幹事：3名 委員会：4回

- 1) インフラメンテナンス実践研究論文集の論文公募と査読審査の管理

20. 豪雨対策総合検討会

委員長 家田 仁 幹事長 塚原 健一

ほかに委員：15名 委員兼幹事：6名 委員会：10回 幹事会：2回

- 1) 頻発化する豪雨災害に対応する対策を継続的かつ総合的に検討

21. 地盤の課題と可能性に関する総合検討会

委員長 上田 多門 幹事長 木村 亮

ほかに委員：16名 委員兼幹事：4名 委員会：1回

- 1) 地盤の問題と可能性について俯瞰的に検討
- 2) 他分野・異分野との意見交換

【調査研究部門】

22. 研究企画委員会

委員長 勝見 武 幹事長 石井 裕泰

ほかに委員：11名 委員兼幹事：2名 委員会：6回

- 1) 令和4年度委員会活動度の評価
- 2) 令和5年度 重点研究課題（研究助成金）の募集および審査
- 3) 委員会活動度評価要領の見直しに伴う関係要領の改正

23. コンクリート委員会

委員長 下村 匠 幹事長 山本 貴士

ほかに顧問：6名 常任委員：40名 委員：22名 常任委員兼幹事：6名

委員会：1回 常任委員会：6回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施

23-1 示方書改訂小委員会

委員長 二羽 淳一郎 副委員長 丸屋 剛

幹事長 石田 哲也

ほかに顧問：4名 委員：25名 オブザーバー：2名

- 1) コンクリート標準示方書改訂について検討を行う

23-1-1 運営部会

主査 二羽 淳一郎 副主査 丸屋 剛

幹事長 石田 哲也

ほかに委員および幹事：15名 オブザーバー：2名

23-1-2 設計編部会

主査 中村 光 副主査 玉井 真一

幹事 岩波 光保

23-1-3 施工編部会

主 査 綾野克紀 副主査 名倉健二
幹 事 細田 暁

23-1-4 維持管理編部会

主 査 小林孝一 副主査 上東 泰
幹 事 岩城一郎

23-1-5 基本原則編部会

主 査 濱田秀則 副主査 古市耕輔
幹 事 田所敏弥

23-1-6 ダムコンクリート編部会

主 査 宇治公隆 副主査 佐藤弘行
幹 事 大内雅博

23-2 規準関連小委員会

委員長 山口明伸 幹事長 皆川 浩
ほかに委員および幹事：30名 幹事会：4回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連の JIS 規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂について検討し、刊行する
- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JIS の改正に伴う意見照会などへの対応

23-3 コンクリート教育研究小委員会

委員長 細田 暁 幹事長 千々和 伸浩
ほかに委員および幹事：9名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) コンクリートに関する学校・社会での教育のあり方についての検討や、関連する座談会の実施

23-4 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 上野 敦 幹 事 吉田 亮
ほかに委員および幹事：9名 委員会：1回

23-5 国際関連小委員会

委員長 大島義信 幹事長 山田雄太
ほかに委員および幹事：10名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 活動成果の国際展開や海外学会との連携（ワークショップ等）に関する事項についての検討・実施
- 2) NEWS LETTER を発刊・発信（国内外合わせて約 2,300 件に年 4 回発信）

23-6 コンクリート標準示方書に基づく数値解析認証小委員会

委員長 齊藤成彦 幹事長 牧 剛史
ほかに委員：7名

23-7 コンクリート標準示方書英訳小委員会

委員長 下村 匠 幹事長 加藤佳孝
ほかに委員：17名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 現行のコンクリート標準示方書（2021 年版基本原則編、2017 年版設計編、2017 年版施工編、2018 年版維持管理編）の英訳版を作成する

23-8 カーボンニュートラルに向けたコンクリート分野の新技术活用に関する研究小委員会

委員長 加藤佳孝 幹事長 川端雄一郎
ほかに委員：43名 委員会：1回

- 1) シーズとニーズのマッチングを通して、AAMs の構造材料ならびに他用途での利用に向けて活動する

- 2) 構造物の設計・施工・環境の各分野と有機的に連携し、今後の材料開発を充実させるための「マテリアルイノベーショングループ」を構築する

23-9 高強度繊維補強セメント系複合材料の構造利用研究小委員会（受託研究）

委員長 内田 裕 市 副委員長 国 枝 稔
幹事長 三 木 朋 広

ほかに委員および幹事：46名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) (仮称) 繊維補強セメント系複合材料の設計・施工指針（案）を作成する

23-10 石炭ガス化スラグ細骨材を用いたコンクリートの設計・施工研究小委員会（受託研究）

委員長 岩 城 一 郎 副委員長 岩 波 光 保
幹事長 齋 藤 豪

ほかに委員および幹事：30名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) 石炭ガス化スラグ細骨材を用いたコンクリートの設計施工指針（案）を作成する

23-11 締固めを必要とする高流動コンクリートの施工に関する研究小委員会（受託研究）

委員長 渡 辺 博 志 副委員長 加 藤 佳 孝
幹事長 橋 本 紳 一 郎

ほかに委員および幹事：48名 委員会：2回

- 1) 締固めを必要とする高流動コンクリートの配合設計・施工指針（案）を作成する

23-12 養生および混和材料技術に着目したコンクリート構造物の品質・耐久性確保システム研究小委員会

委員長 細 田 暁 幹事長 渡 邊 賢 三

ほかに委員および幹事：48名 委員会：2回

- 1) 養生の効果を含めた耐久設計と施工段階での品質の確認・検査のあり方を具体的に提示する
2) スランプ保持機能を高めた化学混和剤により運搬時間を延長した場合のコンクリート構造物の品質確保・生産性向上について調査研究を行う

23-13 部材詳細の設計と照査に関する研究小委員会

委員長 中 村 光 副委員長 牧 剛 史
幹事長 渡 辺 健

ほかに委員および幹事：29名 メールにて審議

- 1) 部材詳細に関する知見や技術の系統的な整理をするとともに、構造細目、母材形状、高機能材料の利用に関して検討する

23-14 コンクリート構造物の耐凍害性確保に関する調査研究小委員会

委員長 羽 原 俊 祐 副委員長 岩 城 一 郎
幹事長 林 大 介

ほかに委員および幹事：43名 WG会議：17回

- 1) コンクリート構造物の耐凍害性確保について、最新の技術動向に関する調査研究を行い、実務に活用できるように整理を行う

23-15 土木分野におけるジオポリマー技術の実用化推進のための研究小委員会

委員長 一 宮 一 夫 幹事長 山 本 武 志

ほかに委員および幹事：45名 委員会：3回

- 1) ジオポリマーの基礎物性、硬化体特性評価方法、性能規定型設計法の適用に関する調査・研究を行う

23-16 コンクリート中への水分浸透評価とその活用に関する研究小委員会

委員長 岸 利 治 副委員長 石 田 哲 也
幹事長 上 田 洋

ほかに委員および幹事：46名 委員会：2回

- 1) コンクリートの水分浸透メカニズムの解明を行う
- 2) 「短期の水掛かりを受けるコンクリート中の水分浸透速度係数試験方法」の検証、維持管理との連携に関する調査研究を行う

23-17 プレストレストコンクリート黎明期に建設された茂喜登牛水橋の解体調査研究小委員会

委員長 石田 哲也 幹事長 鍵本 広之

ほかに委員および幹事：42名 委員会：3回

- 1) 凍害危険度5に相当する地域にて長年月供用されたPC橋（茂喜登牛水橋）の解体に合わせた調査・研究を行う

23-18 3Dプリンティング技術の土木構造物への適用に関する研究小委員会

委員長 石田 哲也 幹事長 井口 重信

ほかに委員および幹事：36名 委員会：2回

- 1) 3Dプリンティング技術を活用した実構造物の構築に向けての課題把握と、それらの解決に向けての検討を行う
- 2) 3Dプリンティング技術の適用性の高いユースケースの検討などを行う

23-19 火害を受けた鉄筋コンクリート構造物の損傷と性能の評価に関する調査研究小委員会

委員長 小澤 満津雄 幹事長 子田 康弘

ほかに委員および幹事：16名 委員会：1回

- 1) 土木構造物が火害を受けた場合の性能低下の現状と補修方法を提案する基礎資料を得る

24. 水工学委員会

委員長 立川 康人 幹事長 矢野 真一郎

ほかに顧問、委員および幹事：53名 委員会：3回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 3) 「第67回水工学講演会（ハイブリッド）」を開催し、水工学論文集を編集・発刊
- 4) 「水工学オンライン連続講演会」を開催
- 5) 「第57回水工学に関する夏期研修会」を開催し、講義集を編集・発刊
- 6) 「第26回水シンポジウム2022inやまがた」を開催

24-1 水文部会

部会長 鼎 信次郎 副部会長 市川 温

ほかに委員：31名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 水文研究集会を実施

24-2 基礎水理部会

部会長 田中 規夫 副部会長 高橋 正行

ほかに委員、アドバイザー：37名 部会：3回

- 1) ワーキンググループによる調査研究及び見学会を実施
- 2) 「基礎水理シンポジウム2022」の実施

24-3 環境水理部会

部会長 竹林 洋史 副部会長 赤松 良久

ほかに委員、オブザーバー：50名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施

2) 環境水理部会研究集会（オンライン）を実施

24-4 河川部会

部会長 諏訪義雄

副部長 内田龍彦 堀江克也

ほかに委員：34名 部会：3回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 河川技術論文集を編集・発刊
- 3) 河川技術論文賞の選考・授与
- 4) 「2022年度・河川技術に関するシンポジウム」の実施

24-5 水工学論文集編集小委員会

委員長 立川康人

幹事長 矢野真一郎 編集幹事長 溝口敦子

ほかに委員および幹事：70名 小委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第67巻』応募論文の採否決定と編集、作成
- 2) 「2022年度水工学論文賞」の選考と授与
- 3) 「2022年度水工学論文奨励賞」の選考と授与
- 4) 「第67回水工学講演会 Best International Paper Award」の選考と授与

24-6 ISO/TC113 小委員会

委員長 深見和彦

ほかに委員ほか：10名 メールにて審議

- 1) ISO（国際標準化機構）/TC113（開水路の流量測定に関する技術委員会）の国内審議団体業務
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他 ISO/TC113 に関する活動

24-7 河川観測高度化研究小委員会

委員長 椿涼太

ほかに委員、オブザーバー：25名 メールにて審議

- 1) 流量計速法に関する技術論文集（河川観測の新時代）の提案・企画
- 2) オンライン勉強会の実施

24-8 河川懇談会

懇談会長 中北英一 幹事長 二瓶泰雄

ほかに委員：33名 メールにて審議

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施
- 2) ワークショップを開催（流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会と共催）
- 3) 月一の懇談会を開催（オンライン）

24-9 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

委員長 立川康人

ほかに委員：12名 小委員会：1回

- 1) 河川行政と流域管理と地域計画の連携方策についての課題、研究を実施
- 2) 流域管理と地域計画の連携に関するワークショップを開催

24-10 水理公式集編集小委員会（出版部門）

委員長 立川康人

ほかに委員および幹事：19名

- 1) 水理公式集の発行後の対応

24-11 水理公式集例題集編集小委員会（出版部門）

委員長 泉 典 洋

ほかに委員および幹事：7名

- 1) 水理公式集例題集発行のための編集方針の検討

24-12 水害対策小委員会

委員長 大石 哲 幹事長 大槻 順 朗

ほかに委員、幹事、オブザーバー：37名 小委員会：2回

- 1) 災害調査方法の検討、SNSを用いた災害情報収集
- 2) 河川災害シンポジウムの実施（オンライン）

24-13 グローカル適応研究推進小委員会

委員長 中山 恵 介 幹事長 渡部 哲 史

ほかに委員、幹事：32名 小委員会：1回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 土木学会全国大会共通セッション「気候変動への適応と緩和」
- 2) アゲールシンポジウムの実施

24-14 河道管理研究小委員会

委員長 田中 規 夫 幹事長 戸田 祐 嗣

ほかに委員：18名 小委員会：1回 幹事会：1回 WG：3回

- 1) 河道管理ワークショップの開催
- 2) 意見交換、現地視察の実施

24-15 水工学オンライン小委員会

委員長 谷口 健 司 副委員長 武田 誠

ほかに委員：14名 メールにて審議

- 1) 「水工学オンライン連続講演会」の企画・実施

25. 構造工学委員会

委員長 岩城 一 郎 副委員長 本間 淳 史

ほかに委員兼幹事および委員：62名 委員会：2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
- 2) 構造工学論文集を編集作成
- 3) 「構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会（構造工学等）に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進
- 6) ISO等国際標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 構造工学セミナーを実施

25-1 運営幹事会

委員長 岩城 一 郎 副委員長 本間 淳 史

ほかに委員：15名 委員会：5回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会（研究・連絡・出版関係）の今後の運営等につき検討

25-2 継続教育小委員会

委員長 車谷麻緒 幹事長 俵谷保男
ほかに委員：8名 委員会：4回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案

25-3 国際教育小委員会

委員長 三木朋広 幹事長 長井宏平
ほかに委員および幹事：1名

- 1) 性能設計法や維持管理に関するコンテンツの整理、及びテキスト作成

25-4 次世代教育小委員会

委員長 松村政秀 幹事長 坂井康伸
ほかに委員：4名

- 1) 中学生・高校生向け公開講座(出張講義)、体験型実験模型の貸し出し

25-5 構造工学論文集編集小委員会

委員長 中村聖三 幹事長 長山智則
ほかに委員および幹事：43名 委員会：4回

- 1) 構造工学論文集の審査、査読を実施
- 2) 「構造工学シンポジウム」共催に協力し、構造工学シンポジウムの開催について検討

25-6 橋梁年報編集小委員会

委員長 中藤誠二 幹事長 茂呂充
ほかに委員、幹事およびオブザーバー：13名

- 1) 「橋 Bridges in Japan」の編集、刊行

25-7 構造実験指導書編集小委員会(出版部門)

委員長 鬼頭宏明
ほかに委員および幹事：9名

- 1) 「構造実験のてびき 2009年版」のアフターケア

25-8 構造物安全性連絡小委員会

委員長 北原武嗣
ほかに委員および幹事：14名

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

25-9 耐風工学連絡小委員会

委員長 八木知己
ほかに委員および幹事：34名

- 1) 「風工学シンポジウム」の開催に協力
- 2) 橋梁の耐風設計における数値流体解析の適用に関する検討小委員会と連携

25-10 鉄道工学連絡小委員会

委員長 亀田敏弘 副委員長 古川敦
幹事長 久保崇紀
ほかに委員および幹事：28名 委員会：4回

- 1) 鉄道工学に関する調査研究の推進
- 2) 「鉄道工学シンポジウム」を開催

25-11 若手構造技術者連絡小委員会

委員長 判治剛 幹事長 田村洋

ほかに委員および幹事：28名 委員会：4回

- 1) 産官学の若手技術者により次世代の構造工学のあり方を議論
- 2) 若手構造技術者の交流や構造工学分野の活性化に資する活動を企画

25-12 衝撃問題連絡小委員会

委員長 別府万寿博 幹事長 栗橋祐介

ほかに委員および幹事：8名

- 1) 建造物の衝撃問題に関して国内外の情報収集および情報発信

25-13 土木建造物共通示方書改訂小委員会

委員長 中村光 幹事長 中村聖三

ほかに委員および幹事：42名 委員会：4回

- 1) 2016年制定「土木建造物共通示方書」を改訂

25-14 橋梁の耐風設計における数値流体解析ガイドライン作成小委員会

委員長 八木知己 副委員長 伊藤靖晃

ほかに委員および幹事：15名

- 1) 橋梁の耐風設計において数値流体解析を利用する上でのガイドラインを作成

25-15 メンテナンス技術者のための教本開発研究小委員会

委員長 本間淳史 副委員長 津野和宏

幹事長 石井博典

ほかに委員および幹事：25名 委員会：1回

- 1) 維持管理の視点から構造工学の基本について修得できる教本の作成について検討

25-16 耐衝撃設計における安全性照査法に関する研究小委員会

委員長 別府万寿博 幹事長 栗橋祐介

ほかに委員および幹事：44名 委員会：2回

- 1) 衝撃作用に対する具体的な性能照査法を確立するための検討
- 2) 建造物の衝撃問題に関するシンポジウムの実施

25-17 構造ヘルスマニタリングと目視点検の融合に関する研究小委員会

委員長 金哲佑 幹事長 関屋英彦

ほかに委員：20名 委員会：1回

- 1) 構造ヘルスマニタリング結果と建造物の健全度との関連性を検討

25-18 橋梁予備設計の適正化に関する研究小委員会

委員長 久保田善明 副委員長 松村政秀

幹事長 小松純

ほかに委員および幹事：19名 委員会：5回

- 1) 予備設計における新示方書への対応の検討
- 2) 定性評価の手法と全体検討プロセスへの組み込みに関する検討
- 3) あるべき予備設計手法の提案

25-19 構造工学でのAI活用に関する研究小委員会

委員長 全邦釘 副委員長 阿部雅人

ほかに委員および幹事：96名 委員会：1回

- 1) AI データサイエンスシンポジウムの実施
- 2) AI 活用のための教材作成
- 3) 構造工学分野において人工知能技術を活用し、新たな展開を見出すための検討

25-20 災害時の緊急架設を目的とした緊急仮設橋に関する調査研究小委員会

委員長 渡辺 浩 副委員長 森田 千尋
幹事長 小野 秀一

ほかに委員および幹事：28名 委員会：5回

- 1) 被災状況に応じた緊急仮設橋に求められる性能や規準の整備に向けた検討

25-21 構造工学のパラダイムシフトを目指すブレインストーミング小委員会

委員長 浅本 晋吾 幹事長 松崎 裕

ほかに委員および幹事：12名

- 1) 産学の各委員が必要と考える研究課題，技術課題についての議論
- 2) 技術レベルやコスト問題といった国外の実務的課題についての議論

25-22 示方書連絡会議

委員長 中村 光 幹事長 塩畑 英俊

ほかに委員および幹事：31名 委員会：1回

- 1) 示方書共通化WGと設計の基本WGの2つのWG活動

25-23 三井物産委託研究小委員会

委員長 岩城 一郎 幹事長 石神 晴久

ほかに委員および幹事：12名 委員会：2回

- 1) 老朽化や激甚災害のリスクにさらされている社会インフラのあるべき姿（理想）を作成しそれに至るまでの道筋を提言

26. 鋼構造委員会

委員長 水口 和之 副委員長 山口 隆司
幹事長 塩竈 裕三

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：83名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施
- 2) 「第23回構造と橋に関するシンポジウム」（2020.9.16 オンライン）を開催
- 3) 「第8回鋼構造技術継承講演会～経験豊富な先人に学ぶ次世代への承継技術～」（2020.12.8 オンライン）を開催

26-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 大垣 賀津雄 幹事長 小藤 輝正

ほかに委員および連絡幹事：12名 委員会：3回

- 1) 鋼構造基礎講座を開催

26-2 鋼・合成構造標準示方書総括小委員会

委員長 奥井 義昭 幹事長 判治 剛

ほかに委員および幹事：42名 委員会：2回

- 1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書（鋼・合成構造標準示方書）の制定および改訂

26-3 海外交流小委員会

委員長 本間 宏二

ほかに委員および連絡幹事：6名

- 1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

26-4 鋼構造における鋼材性能の活用に関する調査研究小委員会

委員長 中村 聖三 幹事長 高木 優任

ほかに委員および連絡幹事：20名 委員会：4回

- 1) 鋼材特性を活かした鋼構造物の事例収集および鋼材性能の活用方法に関する検討

26-5 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編小委員会

委員長 村越潤 幹事長 野阪克義

ほかに委員および委員兼幹事：40名 委員会：2回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編の改訂作業

26-6 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編小委員会

委員長 後藤芳顕 幹事長 葛漢彬

ほかに委員および幹事：16名

- 1) 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編の改訂作業および発刊

26-7 鋼・合成構造標準示方書施工編小委員会

委員長 山口隆司

ほかに委員および幹事：9名

- 1) 鋼・合成構造標準示方書施工編の改訂作業および発刊

26-8 鋼・合成構造標準示方書維持管理編小委員会

委員長 館石和雄

ほかに委員および幹事：15名 委員会：4回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書維持管理編の改訂作業

26-9 鋼橋の維持管理性・景観性を向上させる技術調査研究小委員会

委員長 安川義行 幹事長 石井博典

ほかに委員および連絡幹事：18名 委員会：3回

- 1) 鋼橋の点検用の設備、排水設備、耐震性向上のための設備などについて、その性能や維持管理性を最大限発揮させながら、景観に配慮した事例を調査し、今後の橋梁計画、設計に資する資料を作成する

26-10 鋼床版の維持管理と更新に関する調査研究小委員会

委員長 内田大介 幹事長 井口進

ほかに委員および連絡幹事：35名 委員会：3回

- 1) 鋼床版の主に疲労に観点をおいた維持管理の最新技術の整理
- 2) 既往の鋼床版への置き換え事例を対象とした設計、施工の調査

26-11 鋼構造委員会の広報あり方調査研究小委員会

委員長 小西拓洋

ほかに委員：6名 委員会：4回

- 1) 鋼構造委員会の広報のあり方の提案
- 2) 現広報活動の評価、広報企画の提案、試行の検討

26-12 鋼構造物の状態情報取得のためのイノベーション技術に関する調査研究小委員会

委員長 佐々木栄一 幹事長 門田峰典

ほかに委員および連絡幹事：14名 委員会：2回

- 1) 様々な分野との異分野融合により構築されている新しい点検・計測技術などのイノベーション技術を対象とする鋼構造物の状態情報取得という観点においての今後開発が期待される新しい技術に関する調査研究

26-13 高精度な数値解析法を用いた鋼橋の耐震性能照査に関する調査研究小委員会

委員長 野中哲也 幹事長 佐野泰如

ほかに委員および連絡幹事：32名 委員会：2回

- 1) 現在の鋼構造の耐震性能照査法（主に現示方書）に対して、実務者の観点から検証および問題点等の整理

- 2) 具体的な実施例を含めた実務者向けの耐震性能照査法を提示
- 3) 鋼橋の耐震設計で実績のある解析ソフトの改造と委員会用として公開
- 4) 研究が十分に進んでいないと思われる部分についての検討

26-14 防食塗膜剥離における高周波誘導加熱の利用に関する調査研究小委員会

委員長 廣畑 幹人 幹事長 中原 智法
ほかに委員：33名 委員会：2回

- 1) 塗膜剥離工法全般に関する調査
- 2) 高周波誘導加熱式塗膜剥離工法の位置付けと適用範囲の検討
- 3) 高周波誘導加熱式塗膜剥離の原理および鋼構造物への適用に際する注意点の調査
- 4) 高周波誘導加熱式塗膜剥離に用いる機材の調査
- 5) 高周波誘導加熱式塗膜剥離の施工に関する留意点や管理方法の検討
- 6) 高周波誘導加熱式塗膜剥離施工事例の収集

26-15 鋼橋の更新・改築事例検討小委員会

委員長 大塚 敬三 幹事長 志賀 弘明
ほかに委員：15名 委員会：1回

- 1) 鋼橋の更新・改築の事例を収集し、課題や解決策を抽出、整理する
- 2) 「工法の考え方」、「設計の考え方」、「具体的な施工法」、「制約条件を克服するために用いられた技術や工夫」など、鋼橋の更新・改築の技術をガイドラインとしてまとめる

26-16 鋼構造架設設計施工指針改定小委員会

委員長 奥井 義昭 幹事長 中垣 内龍二
ほかに委員：31名 委員会：4回

- 1) 2012年度の出版から8年が経過し、都市部での大規模な更新工事なども増え現場施工の難易度が上がり、第三者災害の防止がより一層重要となっている。加えて2017年度に道路橋示方書が改定され、道路橋の設計が許容応力度設計法から限界状態設計法・部分係数設計法へと大きく転換したことを受けて、鋼構造架設時の指針として一般的に広く使われている本指針も、現場施工や設計方法の転換に対応できるように改定をおこなう。

26-17 鋼橋の補修・補強設計に関する調査研究小委員会

委員長 宮下 剛 幹事長 塩竈 裕三
ほかに委員：13名 委員会：4回

- 1) 既設鋼橋の合理的な補修・補強設計技術の調査
- 2) 補修・補強設計で想定する限界状態や部分係数設計法の考え方の整理
- 3) 部分係数の具体案とそれに基づく設計例を提示

26-18 道路橋床版の設計の合理化と長寿命化技術に関する調査研究小委員会

委員長 東山 浩士 幹事長 久保 圭吾
ほかに委員：52名 委員会：3回

- 1) 将来の道路橋示方書改定を見据えた床版設計の合理化・高度化
- 2) 点検診断技術の最新情報をまとめた資料の提供
- 3) 床版防水便覧改定後の内容と照らし合わせ、新技術、不具合事例などをまとめた資料の提供
- 4) 橋面コンクリート舗装の経年調査、設計・施工・維持管理をまとめた資料の提供

26-19 鋼橋の診断小委員会

委員長 下里 哲弘 幹事長 木ノ本 剛
ほかに委員：22名 委員会：3回

- 1) 鋼橋の腐食損傷および疲労損傷の原因究明及び診断事例の収集・整理

2) 適切かつ信頼性のある診断技術の構築を目的とした診断技術の構築

26-20 鋼橋の構造性能照査における3次元有限要素解析の活用に関する検討小委員会

委員長 判治 剛 幹事長 小糸 秀幸

ほかに委員：19名 委員会：4回

- 1) 3次元データに基づく鋼橋の有限要素モデル化技術の整理
- 2) 3次元有限要素解析による鋼橋の耐荷性能評価法の検討
- 3) 3次元有限要素解析による鋼橋の疲労強度評価法の検討
- 4) V&Vに関する調査と鋼橋に対する適用性の検討

26-21 新しい桁端構造に関する調査研究小委員会

委員長 紫桃 孝一郎 幹事長 志賀 弘明

ほかに委員：25(連絡幹事1名含む。)名 委員会：2回

- 1) 桁端部の損傷事例の調査・分析
- 2) 桁端部の補修補強等、対策事例の調査・分析
- 3) 桁端構造や伸縮装置等の基準・各種要領・便覧等の整理・分析
- 4) 既往の桁端および伸縮構造等の既往技術の調査・分析
- 5) 伸縮装置を含む桁端部要求性能の整理
- 6) 新技術および新構造の調査・分析・検討

26-22 鋼構造物における先進的非破壊検査・評価技術に関する調査研究小委員会

委員長 白旗 弘実 幹事長 木本 和志

ほかに委員：名 委員会：回

- 1) 鋼構造物における近年の非破壊検査やその評価技術に関する情報収集、従来手法や他の方法との利点、欠点などの比較検討
- 2) 各非破壊検査技術の原理、使用にあたる制約や法令、鋼構造物への適用条件の整理
- 3) 非破壊検査結果を用いた鋼構造物の性能評価プロセスや、実施事例収集と整理

26-23 高力ボルト摩擦接合継手の設計・施工・維持管理指針(案)改定小委員会

委員長 山口 隆司 幹事長 内田 大介

ほかに委員：32名 委員会：1回

- 1) 現行指針(案)の内容更新に関する調査・検討
- 2) 高力ボルト摩擦接合継手および当て板の限界状態とその照査法に関する検討
- 3) 補修・補強工事に関する基準や関連情報の検討

27. 海岸工学委員会

委員長 佐々木 淳 副委員長 森 信人

幹事長 北野 利一

ほかに相談役、委員および幹事：53名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第67回海岸工学講演会(ハイブリッド)」を開催し、海岸工学論文集を編集
- 3) 「57回水工学に関する夏期研修会」を開催し、講義集を編集・発刊
- 4) 「日本海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 5) 「海洋開発委員会」、「水工学委員会」、「地球環境委員会」、「土木計画学研究委員会」等の他委員会との連携

27-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 川崎浩司 副委員長 下園武範

ほかに委員：31名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第69巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-STAGE への登録）

27-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 内山雄介 副委員長 有働恵子

ほかに委員：35名 委員会：1回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』のエディタの選任、応募論文の査読、編集作業を実施

27-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 遠藤徹

ほかに顧問、委員：16名 委員会：1回

- 1) 沿岸域研究連携推進についての調査・研究

27-4 広報・出版・WEB開催小委員会

委員長 荒木進歩 副委員長 安田誠宏

ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当する。
- 2) 講演会などのWEB開催を行う。
- 3) 海岸工学委員会のHPの掲載内容のアップデートを行う

27-5 沿岸まちづくりにおける経済的手法検討小委員会

委員長 安田誠宏 河野達仁

ほかに委員：22名

- 1) 津波、高潮・高波を対象に、海岸整備とまちづくりを融合させた方法論の体系化を行う
- 2) 成果に関しては、報告書を作成し公表する

27-6 波動と地盤の複合場における地盤材料の取扱方法に関する研究会

主査 宮本順司

ほかに委員：24名

- 1) 模型実験に限定せず、数値解析の適用も議論して、波動と地盤の複合場における現象の解明を目的とする

27-7 沿岸域における気候変動適応策に関する研究会

主査 有川太郎

ほかに委員：27名

- 1) 沿岸域における気候変動における緩和・適応策の解決に向けて、港湾域、沿岸域におけるカーボンニュートラルと適応の両立について議論することを目的とする

27-8 波動モデル研究会

主査 柿沼太郎

ほかに委員：19名

- 1) 海岸工学・水工学を専門とする研究者と、数学、応用数学や地球物理学を専門とする研究者とが、異分野で共同し、新たな問題を設定して考えていくことを目的とする

27-9 地域研究活性化WG

主査 富田考史

- 1) 地域でのネットワークづくりと地域の諸問題に関する共同研究を奨励・支援し、海岸工学委員会として取り組むべき新たな研究課題の発掘と各地域での研究者ネットワークの拡大を目的とする

27-10 沿岸災害デジタルツイン研究小委員会

委員長 越村俊一 委員長 森信人

- 1) デジタルツインコンピューティングのパラダイムを海岸工学に導入することで新たな研究課題を探索するとともに、周辺の学術文化とも連携しながら、新たな海岸工学の地平を拓く。

28. 地震工学委員会

委員長 目黒公郎 副委員長 酒井久和

幹事長 豊岡亮洋 副幹事長 梶田幸秀

ほかに顧問 63 名、委員および幹事：117 名 委員総会：2 回 研究会：3 回 運営幹事会：10 回

他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に関係する小委員会（共通小委員会、研究小委員会）において調査研究を実施
- 3) 地震工学委員会研究会の開催
- 4) 国内外の地震工学に関する活動状況の収集と公開

28-1 耐震基準小委員会

委員長 秋山充良 幹事長 武田篤史

ほかに委員：40 名 委員会：2 回 WG 会議：12 回 他にメールにて審議

- 1) 土木構造物の性能設計の普及と設計体系の再構成に関わる試行
- 2) 10 年後を見通した社会基盤施設の設計のあり方に関する基本的考え方を検討
- 3) ISO 23469 の趣旨を踏まえた性能設計事例集の作成
- 4) 東日本大震災、熊本地震等を踏まえて打ち出された危機耐性に関する研究課題への取り組み

28-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 溜幸生 副委員長 樋口俊一

幹事長 大竹省吾 副幹事長 坂井康伸

ほかに委員および顧問：30 名 委員会：6 回 他にメールにて審議

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、高所大所からの地震防災技術の普及や体験・体感する機会の提供、一般市民を対象とした防災普及活動の実践を目的とした各種行事を企画・実施
- 2) 土木学会による実務者のための耐震設計入門セミナー（基礎編）および（実践編）、地震の地盤応答解析講習会、第22回地震災害マネジメントセミナーの開催

28-3 地震被害調査小委員会

委員長 小野祐輔 副委員長 清田隆

幹事長 後藤浩之

ほかに委員：28 名 メールにて審議

- 1) 国内外での地震発生時に、メールによる情報収集および調査団派遣の必要性の検討
- 2) 土木学会が収集した観測地震記録ダウンロードサイトの運営
- 3) トルコ・シリアで発生した地震、中国青海省で発生した地震に関わる情報収集と特別 HP 立ち上げ

28-4 地震工学論文集編集小委員会

委員長 高橋良和 幹事長 原田賢治

ほかに委員：20 名 委員会：2 回 他にメールにて審議

- 1) 第 42 回地震工学研究発表会の開催
- 2) 土木学会論文集 A1 特集号（地震工学論文集 Vol. 41）の発行
- 3) 土木学会論文集 A1 特集号（地震工学論文集 Vol. 42）の論文公募と査読審査の管理

28-5 国際化対応小委員会

委員長 吉見 雅行 副委員長 丸山 喜久

ほかに委員および顧問：8名 メールにて審議

- 1) 学術的な地震被害調査報告の英文版を適時情報発信する「随時受付可能な査読付英文電子ジャーナル(JSCE Disaster Fact Sheets)の発行」を目的とした、Web site 設立準備・広報周知活動・JSCE Disaster Fact Sheets 編集運営活動の実施

28-6 性能に基づく橋梁の耐震構造計画・設計法に関する研究小委員会

委員長 高橋 良和 副委員長 大住 道生

幹事長 藤倉 修一

ほかに委員および幹事：63名 委員会：2回 WG会議：7回 他にメールにて審議

- 1) 橋梁耐震に関わる性能を評価、照査、さらに配慮するために必要とされる学術的な研究課題について、耐震性能を踏まえた構造計画法の構築、および構造設計法の向上に資することを目的に、耐震構造計画、耐震設計、耐震補強の3つのWGで活動
- 2) 「第25回橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム」をオンラインで開催

28-7 水循環施設の合理的な地震・津波対策研究小委員会

委員長 飛田 哲男 副委員長 有賀 義明

幹事長 宮本 勝利 副幹事長 小野 祐輔

ほかに委員：26名 委員会：3回 他にWG会議およびメール審議

- 1) 改訂作業が始められた水道施設耐震工法指針(日本水道協会)に耐震設計法などの技術的知見に関する重要な情報を提供できるよう、検証実験や数値シミュレーションなどを実施し、具体的な評価方法や対策方法を検討

28-8 耐震性能評価のための地盤調査・土質試験の運用方法検討小委員会

委員長 一井 康二 副委員長 仙頭 紀明

幹事長 三上 武子

ほかに委員：16名 委員会：4回

- 1) 土木構造物の耐震設計・耐震診断において必要な地盤調査および要素試験の実施時期や調査結果の解釈などの適切な方法を検討する

28-9 地盤と地形に刻まれた地震・災害痕跡データの公開促進小委員会

委員長 池田 隆明 副委員長 三神 厚

幹事長 阿部 慶太 副幹事長 福永 勇介

ほかに委員：17名 委員会：2回

- 1) 地盤に蓄積された地震・災害痕跡データや事例について、科学的な観点から分析するとともに、その結果を一般に公開し、広域的な災害リスクの評価と対応策を行う

28-10 ライフライン防災・減災技術の高度化と体系的活用検討小委員会

委員長 小野 祐輔 副委員長 丸山 喜久

幹事長 奥津 大

ほかに委員：34名 委員会：3回 他にメール審議

- 1) ライフラインの防災・減災技術の最新動向調査、災害対応時の情報ニーズを踏まえた情報技術の評価と体系的活用、ライフラインの脆弱性評価技術および強化技術の高度化、の検討・活動を行う
- 2) 「第13回インフラ・ライフライン減災対策シンポジウム」をオンラインで開催

28-11 地震災害軽減のためのダメージフリー構造技術に関する調査研究小委員会

委員長 運上 茂樹 副委員長 松崎 裕

幹事長 党 紀

ほかに委員：31名 委員会：3回 他にメール審議

- 1) 社会基盤構造物の被害最小化と災害発生時の迅速な事後対応への備えとして、超過外力に対する影響評価や対策技術、地震後の迅速な健全度判定技術などに関して、我が国が置かれている地震環境や最近の技術開発を踏まえ、今後の地震災害軽減に必要とされる次世代の技術展開について調査研究を行う

28-12 JSCE2020 防災プロジェクト推進小委員会

委員長 目黒公郎 幹事長 吉見雅行

ほかに委員：11名 メール審議

- 1) JSCE2020防災プロジェクト「土木を軸に国難災害に立ち向かう：複合・巨大災害の全貌解明と横断的対応体制の確立」の活動を円滑に進めるために、調整や方針決定を行う
- 2) ワークショップを4回開催

28-13 防災・減災へのAI・IoT技術の利活用に関する研究小委員会

委員長 丸山喜久 副委員長 梶田幸秀

幹事長 宮本 崇

ほかに委員および幹事：31名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 地震災害に限らず豪雨、土砂災害等を含む幅広い自然災害に関する防災・技術へのAI・IoT技術の利活用に関する検討を行う
- 2) 構造工学委員会の構造工学でのAI活用に関する研究小委員会主催行事への論文投稿、査読、開催支援

28-14 城郭石垣及び石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会

委員長 橋本隆雄 副委員長 宮島昌克

幹事長 池本敏和

ほかに委員：55名 委員会：2回

- 1) 城郭石垣及び石積擁壁の研究者・技術者を集めて、耐震診断方法・耐震補強対策の策定を行う

28-15 地盤の過剰間隙水圧上昇と消散に伴う変形の評価小委員会

委員長 仙頭紀明 幹事長 三上武子

ほかに委員：21名 委員会：2回

- 1) 地盤の過剰間隙水圧上昇と消散に伴う変形量照査に必要な地盤調査及び室内力学試験方法の調査を行う

28-16 地震防災技術の伝承・教育に関する検討小委員会

委員長 池田隆明 副委員長 阿部慶太

幹事長 井上和真

ほかに委員：6名 委員会：1回

- 1) 地震防災技術の伝承に寄与する教育教材の作成を行う

29. 原子力土木委員会

委員長 中村 晋 副委員長 大鳥靖樹 高田毅士

幹事長 岡田哲実

ほかに委員会顧問、委員、幹事、常時参加者：61名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の小委員会及び受託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 公開講演会を3回開催

29-1 リスクコミュニケーション小委員会

委員長 奈良由美子 幹事長 松村卓郎

ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 国内外の原子力発電に関するリスクコミュニケーション事例の把握と考察
- 2) 他分野のリスクコミュニケーション事例の把握と考察
- 3) リスクコミュニケーション概念と手法の再検討

29-2 規格情報小委員会

委員長 中村 晋 副委員長 大鳥 靖 樹
 幹事長 篠田 昌 弘 副幹事長 中島 正 人

ほかに委員および幹事：8名 委員会：1回

- 1) 学会および関連学協会における基準類の標準化過程を整理し、原子力土木委員会における技術資料に対するパ
 ブロメなども含む標準化のあり方について検討

29-3 津波評価小委員会（受託）

委員長 高橋 智 幸 幹事長 木原 直 人

ほかに顧問、委員、幹事、常時参加者：52名 委員会：4回

- 1) 受託研究「津波評価技術の体系化に関する研究（その8）」の実施
- 2) 受託研究「土砂を含む津波の波力評価技術の体系化に関する研究」の実施
- 3) 受託研究「津波漂流物の衝突評価の高度化に関する研究」の実施

29-4 基礎地盤の変形評価に関する研究小委員会（受託）

委員長 谷 和 夫 幹事長 澤田 昌 孝

ほかに委員、幹事、常時参加者：46名 小委員会：3回

- 1) 受託研究「基礎地盤の変形量評価の体系化に関する研究」の実施

29-5 断層活動性評価小委員会（受託）

委員長 吉田 英 一 幹事長 中田 英 二

ほかに顧問、委員および幹事：29名 委員会：2回

- 1) 受託研究「断層活動性評価手法の体系化に関する研究」の実施

29-6 地中構造物の耐震性能照査高度化小委員会（受託）

委員長 前川 宏 一 幹事長 河井 正

ほかに委員、幹事および常時参加者：39名 委員会：2回

- 1) 受託研究「屋外重要土木構造物の耐震性能照査法の標準化」の実施

30. トンネル工学委員会

委員長 深沢 成年 副委員長 杉本 光 隆 野焼 計 史
 幹事長 村上 哲 哉

ほかに相談役：10名 委員：51名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する審議
- 2) トンネル工学に関する調査研究を実施

30-1 運営小委員会

委員長 野焼 計 史 幹事長 村上 哲 哉

ほかに委員および幹事：17名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

30-1-1 技術交流・広報部会

部会長 清木 隆 文 幹事長 鈴木 健

ほかに委員および幹事：4名 部会：2回（メール）

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル技術講演会」を企画・実施

- 2) 「トンネル工学セミナー」を開催
- 3) コンサルタント委員会主催の土木ふれあいフェスタへの協力

30-1-2 シールドトンネルDB 運営部会

部会長 新井 泰 幹事長 木下 茂樹

ほかに委員および幹事：16名 部会：3回

- 1) シールドトンネルDBの参加依頼要請、工事情報DBの募集
- 2) 収集データの利活用に関する検討

30-2 技術小委員会

委員長 芥川 真一 幹事長 高橋 浩

ほかに委員および幹事：15名 委員会：1回

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

30-2-1 シールドトンネルに関する国内外の基準検討部会

部会長 杉本 光隆 副部会長 土橋 浩

幹事長 木谷 努

ほかに委員：27名 部会：0回 WG：5回

- 1) 国内外の基準類の収集、整理
- 2) 国内外の基準類の比較検討及び思想の体系化
- 3) 海外、国内の基準類による、覆工設計法を検討及び試算

30-2-2 トンネルの耐震性に関する技術検討部会

部会長 朝倉 俊弘 副部会長 砂金 伸治 野城 一栄

幹事長 室谷 耕輔

ほかに委員：44名 部会：0回 WG：10回

- 1) 地震被害の実態把握・整理
- 2) 国内外での耐震設計に関する研究事例の収集・整理
- 3) 新設トンネルの耐震設計法ならびに設計事例の紹介
- 4) 既設トンネルの耐震性能評価手法ならびに補強対策方法・検討事例の紹介
- 5) 今後の耐震性評価・耐震設計に関する提言

30-2-3 都市において構造物に近接したトンネルの設計・施工法に関する検討部会

部会長 田嶋 仁志 幹事長 津野 究

ほかに委員：33名 部会：0回 WG：0回 幹事会：1回

- 1) 設計・施工の紹介
- 2) 地盤変形、構造物の応力、変形、仮設構造物の応力・変形等の予測解析手法の事例紹介
- 3) 2)と現地計測との整合性検証
- 4) ライブラリーの発刊および講習会開催

30-2-4 シールド工事用立坑の耐震設計法検討部会

部会長 岩波 基 幹事長 仲山 貴司

ほかに委員：18名 部会：1回 WG：2回

- 1) 地震応答の算出方法に関する検討
- 2) 基盤層に達する大深度立坑の地盤モデル深さに関する検討
- 3) 立坑の耐震解析モデルの精度向上に関する検討
- 4) 耐震性能評価に関する検討（破壊状態の設定など）

5) 立坑の耐震対策に関する検討 (①設計・施工法の紹介)

6) ライブラリーの発刊および講習会開催

30-3 土木学会論文集 F1 特集号編集小委員会

委員長 小西 真治 幹事長 保田 尚俊

ほかに委員および委員兼幹事：21名 委員会：5回

- 1) 「土木学会論文集 F1 (トンネル工学) Vol. 77 No. 2 特集号」、 「トンネル工学報告集 Vol. 30」 を編纂
- 2) 「土木学会論文集 F1 (トンネル工学) Vol. 77 No. 2 特集号」 J-STAGE への掲載
- 3) 「トンネル工学研究発表会」を開催

30-4 示方書改訂小委員会

委員長 松浦 将行 幹事長 奥井 裕三

ほかに委員：22名 委員会：4回

- 1) 次期改訂までのスケジュール・作業内容検討
- 2) 英訳版の公開方法の検討および共通編英訳作業

31. 環境工学委員会

委員長 岡部 聡 幹事長 木村 克輝

副幹事長 羽深 昭 黄 仁 姫

ほかに委員および委員兼幹事：41名 委員会：4回 幹事会：4回

- 1) 「環境工学研究フォーラム」を開催、論文集及び講演集を編集、作成
- 2) 土木学会論文集 G (環境) の投稿・購読の促進等
- 3) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 4) シンポジウム、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進

31-1 論文集小委員会

委員長 岡部 聡 幹事長 木村 克輝

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 「環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集 G (環境) (環境工学研究論文集)』及び環境工学研究フォーラム講演集』編集

31-2 表彰小委員会

委員長 岡部 聡 幹事長 木村 克輝

ほかに委員：2名

- 1) 環境工学研究フォーラムにおける各賞表彰者を選考

31-3 次世代下水道小委員会

委員長 船水 尚行 幹事長 岡部 聡

ほかに委員：20名

- 1) 次世代に向けた下水道に関する講演会を開催

31-4 水インフラ更新に関する小委員会

委員長 滝沢 智

ほかに委員：39名 委員会：3回

- 1) 水インフラ更新のための水道事業の将来モデルの開発
- 2) 水インフラ更新の優良事例の収集

31-5 環境技術思想小委員会

委員長 楠田 哲也

ほかに委員：19名 委員会：5回

- 1) 臨床環境技術小委員会と共催でセミナーを実施

31-6 臨床環境技術小委員会

委員長 伊藤 禎彦

ほかに委員：19名

- 1) 環境技術思想小委員会と共催でセミナーを実施

32. 環境システム委員会

委員長 松本 亨 幹事長 馬場 健司

副幹事長 松橋 啓介

ほかに委員会顧問、委員および委員兼幹事：45名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「環境システム研究論文発表会」を開催

32-1 論文審査小委員会

委員長 荒巻 俊也 幹事長 荒井 康裕

副幹事長 尾崎 平

ほかに委員および委員兼幹事：42名 委員会：2回

- 1) 「環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G（環境）（環境システム研究論文集）』及び『環境システム研究論文発表会講演集』を編集

32-2 表彰小委員会

委員長 藤田 壮 幹事長 荒井 康裕

ほかに委員：2名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、論文奨励賞、優秀学生発表賞、優秀ポスター賞を選考

32-3 国際連携・環境評価研究小委員会

委員長 谷川 寛樹

ほかに委員：3名

- 1) 環境システム研究論文発表会での企画セッション

32-4 広報・電子化小委員会

委員長 荒巻 俊也

ほかに委員：2名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

32-5 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 靄巻 峰夫

ほかに委員：4名

- 1) 環境システムシンポジウム開催を検討

32-6 環境と健康で再構築する未来社会の研究小委員会

委員長 片谷 教孝

ほかに委員：8名

- 1) 環境システム研究論文発表会での企画セッションを検討

33. 岩盤力学委員会

委員長 岸田 潔 副委員長 木戸 研太郎 森岡 宏之
幹事長 谷 卓也

ほかに顧問、委員および幹事：60名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 小委員会の活動状況および予算執行状況の確認
- 3) 小委員会の設置、改廃の検討
- 4) Web の運営

33-1 企画運営小委員会

委員長 岸田 潔 副委員長 木戸 研太郎 森岡 宏之
幹事長 谷 卓也

ほかに委員および幹事：22名 委員会：4回

- 1) 委員会の企画・運営に関する事項の検討

33-2 論文小委員会

委員長 木下 尚樹

ほかに委員および幹事：11名 委員会：3回

- 1) 「岩盤力学に関するシンポジウム」の開催

33-3 岩盤斜面研究小委員会

委員長 岸田 潔

ほかに委員および幹事：23名 委員会：3回

- 1) 岩盤斜面に関する調査研究を実施

33-4 岩盤力学改訂版編集小委員会

委員長 京谷 孝史 副委員長 岸田 潔
幹事長 森岡 宏之

ほかに委員および委員兼幹事 63名

- 1) 岩盤力学に基づく情報の発信が可能となる体制を整え、発信する
- 2) 岩盤力学の知識が活用できる代表的な手法に関する事例を念頭に置いた文献・情報の収集、および分析等を実施

33-5 岩盤力学関連事例研究小委員会

委員長 砂金 伸治 副委員長 寺戸 秀和

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：24名 委員会：1回

- 1) 岩盤力学に関連する事例の分析等を通じ、岩盤力学としての知見のとりまとめを検討

33-6 岩盤動力学に関する研究小委員会

委員長 岩田 直樹

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：33名 委員会：5回

- 1) 岩盤動力学の現状および課題の整理と体系化の枠組みを検討

33-7 岩盤力学におけるDX活用検討小委員会

委員長 西本 吉伸

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：10名 委員会：1回

- 1) AIによるトンネルの切羽評価を検討

34. 海洋開発委員会

委員長 富田 孝史 幹事長 武田 将英

ほかに顧問、委員および幹事：47名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施
- 2) 「土木学会論文集 B3 (海洋開発)」を編集
- 3) 海洋開発メールニュースにて情報配信
- 4) 「海洋工学会」、「海洋政策学会」、「海岸工学委員会」、「地球環境委員会」等の他学会、他委員会との連携
- 5) 「海洋開発シンポジウム」(オンライン)の開催

34-1 企画小委員会

委員長 鈴木高二郎

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 海洋開発委員会活動活性化のための企画立案および運営
- 2) シンポジウム特別セッションの企画・開催

34-2 論文集編集小委員会

委員長 岡田知也 副委員長 加島寛章 田中陽二

ほかに委員：21名 委員会：3回 他メールにて審議

- 1) 「土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 78 (2022), No. 2」への応募論文対応、査読基準の検討、審査他
- 2) 査読体制の検討
- 3) 論文査読システムの運用

34-3 論文査読小委員会

委員長 富田孝史 副委員長 三井順

メールにて審議

- 1) 査読体制の検討
- 2) 「土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 78 (2022), No. 2」への応募論文の査読

34-4 シンポジウム小委員会

委員長 山野貴司 副委員長 琴浦毅

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 「第47回海洋開発シンポジウム」プログラム編成、見学会開催他

34-5 広報小委員会

委員長 高山百合子

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) メールニュース、委員会 HP 他、広報全般に関わる提案、運営

35. 土木情報学委員会

委員長 蒔苗耕司 副委員長 岡本修 安井勝俊

幹事長 森博昭 副幹事長 塩崎正人

ほかに委員および幹事：30名 委員会：4回 幹事会：8回 他にメールにて審議

- 1) 土木情報学に関する調査研究を実施
- 2) 「第47回土木情報学シンポジウム」、インフラデータや BIM/CIM に関連した講演会等の開催

35-1 行事企画小委員会

委員長 塩崎正人 副委員長 松田宏文

ほかに委員：7名 委員会：9回

- 1) 委員会主催行事の企画・運営 (土木情報学シンポジウム、講演会、講習会)

35-2 論文編集小委員会

委員長 佐藤靖彦 副委員長 小林 亘 森本直樹
ほかに委員：16名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 土木学会論文集 F3 特集号の論文査読
- 2) 土木情報学シンポジウム講演集の編集
- 3) 土木学会賞（論文賞、論文奨励賞および技術開発賞）への推薦候補選定

35-3 教育企画小委員会

委員長 岡本 修
ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木情報学教育の内容に関する検討
- 2) 土木情報学教育の教材の整備と発行
- 3) 土木技術者への情報教育ためセミナー企画・開催等

35-4 3D Annotated Model 研究小委員会

委員長 城古雅典 副委員長 石田 仁 栗崎直子
ほかに委員：10名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 3次元設計モデルにアノテーションとアトリビュートを付与した 3D Annotated Model 適用による有効性や具体例について調査・研究

35-5 インフラデータ・サービス共創研究小委員会

委員長 関本義秀 副委員長 今井龍一 小林 亘
ほかに委員：23名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) オープンデータやビックデータ等の様々なインフラデータの先端的な活用を模索するとともに、研究・教育活動の裾野を広げる活動を行った

35-6 三次元モデルを活用した生産性向上研究小委員会

委員長 渡邊武志 副委員長 中嶋道雄 柳川正和
ほかに委員：28名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 3D モデルの活用を前提に、設計・施工・維持管理の一連のプロセスを整理し、効率化が可能と思われる部分を洗い出し、全体最適化を実現するために調査・研究

35-7 施工情報自動処理研究小委員会

委員長 石田 仁 副委員長 太田桂吾
ほかに委員：21名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 建設生産プロセスの省力化を目的とし、BIM/CIM モデルや施工現場で発生するデータを自動処理し、省力化を図るための調査・研究

35-8 IoT/AI 活用モデル研究小委員会

委員長 栢見周彦 副委員長 本木章平 吉田敬宏
ほかに委員：16名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 異業種の IoT/AI の活用モデルの調査・研究
- 2) 社会インフラ分野におけるマルチモーダルな IoT/AI の活用モデルの研究
- 3) 学会内の AI 関連 3 小委員会として連携した活動

35-9 災害弱者に向けた情報通信技術を活用した防災・減災技術研究小委員会

委員長 石内鉄平 副委員長 森博昭
ほかに委員：9名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 要配慮者利用施設における事前準備の課題を抽出し、情報通信技術の利活用について調査・研究
- 2) インクルーシブ社会実現に向けた ICT 利活用によるガイドライン・防災教材に関する調査・研究

35-10 デジタルツイン活用流域治水研究小委員会

委員長 間野耕司 副委員長 山本一浩

ほかに委員：20名 委員会：2回

- 1) 3D データ+IoT (リアルタイムデータ) を用いたシミュレーションの事例や最新の取り組み、3DWeb 環境の活用事例を整理し、流域治水におけるデジタルツインを実現するための条件や課題を整理する研究

35-11 インフラサービス連携の高度化に関する研究小委員会

委員長 山根裕之 副委員長 河村圭

澤田純之 平井秀明

ほかに委員：8名 委員会：1回

- 1) 既存のデータ/サービスプラットフォームの調査

36. エネルギー委員会

委員長 梶田直揮 副委員長 谷智之

幹事長 松浦忠孝

ほかに顧問、委員および幹事：23名 委員会：2回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 講演会「水素産業の現状と課題」(2022. 10. 7 オンライン併用) を開催
- 3) 講演会「グリーントランスフォーメーション(GX) 実現に向けた基本方針」(2023. 3. 23 オンライン併用) を開催

36-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 山田安秀

ほかに委員および幹事：6名 委員会：2回

- 1) 火力発電所由来 CO₂ の利用に関する検討
- 2) 近年の台風及び豪雨による電力設備等の被害に関する検討

36-2 環境技術小委員会

委員長 仲敷憲和

ほかに委員および幹事：13名 委員会：2回

- 1) 洋上風力発電技術に関する検討

36-3 低レベル放射性廃棄物・汚染廃棄物対策に関する研究小委員会

委員長 大西有三 副委員長 勝見武

幹事長 河西基

ほかに委員および幹事：21名 委員会：2回

- 1) 除去土壌等の除染廃棄物対策についての検討
- 2) 廃止措置に係る事故由来汚染廃棄物の検討
- 3) 極低レベル放射性廃棄物 (L3) 対策についての検討
- 4) 放射性廃棄物処分技術の最新動向に関する総合シンポジウム (2022. 5. 17 オンライン併用)
- 5) 「放射性廃棄物処分技術」および「地下水流動・核種移行評価の不確実性」に関するワークショップ (2022. 5. 18~5. 18)
- 6) 全国大会 研究討論会「中間貯蔵施設等の除染廃棄物対策技術に関する最近までの取り組み状況」 (2022. 9. 14 オンライン併用)

36-4 スマートシェアリングシティ小委員会

委員長 森本章倫 幹事長 長田哲平

ほかに顧問、委員および幹事：22名 委員会：4回

- 1) スマートシェアリングシティ導入に向けた検討

36-5 インフラ健康診断小委員会

委員長 高橋 章 幹事長 橋本 淳

ほかに委員および幹事補助：14名 委員会：3回

- 1) インフラ健康診断書作成に関する検討

37. 建設技術研究委員会

委員長 太田 誠 幹事 池松 建治

ほかに委員会顧問、委員および幹事：38名 委員会：2回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る
- 2) 全国大会研究討論会の企画

37-1 運営小委員会

委員長 坂田 昇 小委員長 宮地 孝

副委員長 手塚 広明 東野 光男 藤田 淳

ほかに委員および幹事：19名 委員会：7回

- 1) 各小委員会の運営方針の検討、連絡調整等を行う

37-2 行事企画小委員会

委員長 渡辺 巧 副委員長 山本 和範 作田 大幸

ほかに委員：11名 委員会：6回

- 1) 「土木建設技術発表会」の企画・開催

37-3 建設技術 Q&A 小委員会

委員長 堀口 賢一 副委員長 前田 周吾

ほかに委員：15名 委員会：5回

- 1) 「なんでも相談室 土工・掘削編」改訂、発刊

37-4 国際技術交流小委員会

委員長 澤井 淳司 副委員長 上野 恭宏

ほかに委員：8名 委員会：1回

- 1) 海外技術者との国内における交流会の企画、実施
- 2) JICA 研修協力（企画・開催）

37-5 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 菅沼 優巳 副委員長 長 千佳 富田 尚道

ほかに委員：11名 委員会：10回

- 1) 残土条例の調査および区域内での施工方法等の調査をとりまとめ報告会を実施
- 2) 東京都特別区専門研修への講師派遣

37-6 生産性向上小委員会

委員長 石田 靖 副委員長 岩田 航司 山中 孝文

ほかに委員：12名 委員会：11回

- 1) 生産性向上につながった事例の調査・分析

37-7 教育小委員会

委員長 加藤 隆 副委員長 秋山 直樹 池田 真理子

ほかに委員：16名 委員会：5回

- 1) 建設業に従事する若手社員を対象に、基礎的な知識の習得が可能となる教育コンテンツの収集・整理を行う

38. 建設用ロボット委員会

委員長 建山和由 副委員長 山元弘

幹事長 木川田一弥

ほかに委員および幹事：33名 委員会：4回

- 1) 建設分野における情報化・自動化・ロボット化に関する調査研究を実施
- 2) 建設ロボット関連の学協会との連携

38-1 維持管理小委員会

委員長 池田隆成 副委員長 山本善久

事務局長 松本清志

ほかに委員：13名

- 1) 各事業者の維持管理事例と課題についての調査および整理
- 2) 「アプトの道ウォーキングイベント」開催

38-2 建設施工小委員会

委員長 関伸司 副委員長 田中敏成

事務局長 松本歩

ほかに委員：21名 委員会：2回

- 1) 海上GNSS測位技術講習会を実施
- 2) 港湾及び海洋土木技術者のためのROV等水中機器類技術講習会を実施

38-3 新技術小委員会

委員長 古屋弘 副委員長 小林泰三

事務局長 椎葉祐士

ほかに委員：3名

- 1) 土木以外の多分野を含め分野横断的に建設用ロボットの開発、普及促進に関係する情報の収集とその適用に関する検討
- 2) 異分野技術者との交流会を実施

38-4 災害・事故小委員会

委員長 北原成郎 副委員長 新田恭士

事務局長 吉田貴 事務局 古川敦

ほかに委員：8名

- 1) 災害時のロボット対応について対応内容、成果と課題などのまとめを実施
- 2) 無人化施工の生産性向上に関する研究
- 3) 技術セミナーを開催

39. 地盤工学委員会

委員長 岡村未対 副委員長 中野正樹

幹事長 岡本道孝

ほかに委員および幹事：33名 委員会：2回

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として地盤工学セミナーを開催
- 3) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学協会との緊密な連携をとり研究を推進する

- 4) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る
- 5) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する

39-1 斜面工学研究小委員会

委員長 伊藤和也 副委員長 藤井俊逸 吉川修一
ほかに委員：29名 委員会：2回

- 1) 書籍「知っておきたい斜面のはなし Q&A-2 斜面の災害に備える」出版に向けて、WG 活動を実施
- 2) 書籍「知っておきたい斜面のはなし Q&A-2 斜面の災害に備える」販売促進のための講習会等企画

39-2 火山工学研究小委員会

委員長 千葉達朗 副委員長 稲垣秀輝 後藤 聡
ほかに顧問、委員および幹事：23名 委員会：4回（全てWEB）

- 1) 各WGの活動報告
- 2) 啓蒙書の出版「噴火災害に備えて」B5判、56ページ、フルカラー
- 3) 啓蒙書を用いたイベント「突発的な火山噴火と避難、火山工学から防災を考える」を実施（2022/3/10）

39-3 堤防研究小委員会

委員長 前田健一 副委員長 佐々木 哲也
ほかに委員、部会委員および幹事：65名（河川部会の連携委員を含む） 委員会：1回 幹事会：4回

- 1) 各WGの活動報告（WG開催は延べ15回）
- 2) 第10回河川堤防技術シンポジウムおよび堤防ダイアログ講習会を実施

39-4 土質試験のてびき改訂小委員会

委員長 豊田浩史 幹 事 藤原照幸
ほかに委員、部会委員および幹事：10名 委員会：2回（全てWEB）

- 1) 土質試験のてびき改訂第四版の2023年7月の出版に向けて、WG 活動を実施

40. 土木計画学研究委員会

委員長 多々納 裕一
副委員長 柿本竜治 田名部 淳
幹 事 長 小池 淳 司
ほかに委員および幹事など：38名 委員会：2回

- 1) 土木計画学に関する調査研究を実施
- 2) 委員会の運営に関する審議
- 3) 「第65回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 4) 「第66回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

40-1 幹事会

幹 事 長 小池 淳 司
ほかに委員および幹事など：23名 幹事会：2回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討
- 3) ウェブやセミナーを通じた情報発信と知識の普及・啓発

40-2 学術小委員会

委員長 張 峻 屹 副委員長 石 渡 幹 夫
幹 事 長 吳 玲 玲
ほかに委員：30名 委員会：5回

- 1) 『土木学会論文集 D3, Vol. 78, No. 5 (土木計画学研究・論文集 第 40 卷)』の論文査読・編集・作成

40-3 大会運営小委員会

委員長 寺部 慎太郎 副委員長 橋本 成仁
幹事長 西内 裕晶

ほかに委員他：5名 委員会：2回

- 1) 2022年度第65回の土木計画学研究発表会（春大会・自由投稿型）企画
- 2) 2022年度第66回の土木計画学研究発表会（秋大会・企画提案型）企画

40-4 インフラ・ファイナンス研究小委員会

委員長 安間 匡明 幹事長 大西 正光

ほかに委員および幹事：23名 委員会：5回

- 1) 今年度はラオスのナムニアップ2水力発電所ダム事業に関する関西電力の報告を踏まえて、ファイナンスがプロジェクトの価値創造に果たす役割について議論した。

40-5 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 柴崎 隆一 幹事長 川崎 智也

ほかに委員および幹事：17名 委員会：1回

- 1) 国際会議（T-LOG）の開催
- 2) 物流に関する国際的研究活動の支援
- 3) MDPI 社 Sustainability の特集号「Global and International Logistics」, Emerald 社 Maritime Business Review の特集号「Logistics Connectivity in East Asia」の発行

40-6 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 藤井 聡 副委員長 松村 暢彦
幹事長 神田 佑亮

ほかに委員及び幹事：35名 委員会：2回

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催
- 2) ニュースレターJCOMM 通信の配信(年4回発行)
- 3) COVID-19 を対象とした緊急調査及びオンラインシンポジウム等の開催

40-7 鉄道技術・政策連合シンポジウム（J-RAIL）実行委員会

委員長 金子 雄一郎 副委員長 日比野 直彦

ほかに委員及び幹事：3名 委員会：2回

- 1) 鉄道分野の責任ある立場の技術者及び研究者を対象に、ポストコロナの鉄道技術や政策のあり方についてインタビューを実施する。

40-8 モビリティ・ギャップ研究小委員会

委員長 橋本 成仁 副委員長 稲垣 具志 北川 博巳
幹事長 秋山 哲男

ほかに委員および幹事：25名 委員会：5回

- 1) 心身機能、居住地域、制度・予算、所得、情報リテラシーに起因するモビリティに関するギャップに着目し、技術進展にともなう懸念されるモビリティに関する新たな課題を解決するための研究学術的議論を行う。

40-9 新しいモビリティサービスやモビリティツールの展開を前提とした交通計画論の包括的研究小委員会

委員長 秋山 哲男 中村 文彦

副委員長 高見 淳史 菅原 宏明

ほかに委員および幹事：30名 委員会：14回

- 1) 定期的な話題提供の開催

40-10 相乗型災害時の交通マネジメントの理論再構築と社会実装研究小委員会

委員長 藤原章正 副委員長 塚井誠人
幹事長 神田佑亮

ほかに委員及び幹事：7名 委員会：2回

- 1) 相乗型災害時の交通マネジメントのための理論：相乗型災害時の交通マネジメントについて、社会的ネットワークを考慮した緊急避難行動の予測、災害時パッシブデータに基づく短期交通需要・供給量推計手法開発、時間・空間的集積を考慮した交通マネジメント施策の評価手法開発の観点から、理論および社会実装に関し検討する。

40-11 公共交通プライシング研究小委員会

委員長 加藤博和 幹事長 宮崎耕輔

ほかに幹事：21名 委員会：2回

- 1) 土木計画学研究発表会秋大会 企画論文/スペシャルセッションの開催
- 2) 今後の研究について、「関連する諸理論の検証」「実践例の蓄積」「制度面の検証」「プライシングに関する計量分析」の4側面での研究を推進することとし、メンバーが各自研究を開始

40-12 権利と効率のストック効果に関する研究小委員会

委員長 小池淳司 幹事長 石倉智樹

ほかに委員及び幹事：33名 委員会：1回

- 1) 社会基盤整備の施設効果すなわちインフラストック効果の定義を、サミュエルソン流の公共財の最適供給基準に立脚する効率のストック効果と、宇沢弘文流の社会的共通資本の考え方に立脚する権利のストック効果に分類して整理し、計測方法・実践的活用に向けた取り組みを検討する。

40-13 維持修繕および防災の統合的マネジメント小委員会

委員長 貝戸清之 副委員長 白戸真大

幹事長 小濱健吾

ほかに幹事：8名 委員会：5回

- 1) 維持修繕計画の立案に主眼を置いたアセットマネジメントから、防災計画の立案も視野に入れたリスクマネジメントを包括した統合的なアセットマネジメントを展開するための方法論を検討する

40-14 革新的技術導入における合意形成研究小委員会

委員長 矢嶋宏光 幹事長 寺部慎太郎

ほかに委員および幹事：14名 委員会：9回

- 1) スマートシティに代表される都市・地域の大きな技術的変革と、それに伴う新たな価値創造を導くことを意図し、革新的技術の導入に際しての方向性や制約条件について研究し、計画学から社会への働きかけのあり方について掘り下げる。
- 2) 外部講師を迎えた特別講演会2回、委員の話題提供とその議論の委員会7回を開催した。

40-15 沿岸まちづくりにおける経済学的手法研究小委員会

委員長 河野達仁 副委員長 藤見俊夫

幹事長 尾野薫

ほかに委員および幹事：7名 委員会：2回

- 1) 本小委員会では、海岸工学委員会の先生方と協働して、今後予想される海面上昇と高潮・高波による被害の拡大に対応する最適な沿岸まちづくり施策について研究することを目的とする。気候変動予測における不確実性を考慮し、背後地の将来変化も考慮した上で、期待純便益を最大化するような海岸保全施設整備・計画および高台移転等のまちづくり施策の方法論に関する研究を体系化する。

40-16 災害データサイエンス研究小委員会

委員長 高木 朗 義 幹事長 畑山 満 則

ほかに委員および幹事：7名 委員会：1回

- 1) 豪雨災害での避難行動調査の実施について議論。

40-17 多様な地域課題を解決する道路交通・ITS 事業形成に向けた研究ネットワーク構築小委員会

委員長 清水 哲 夫 副委員長 岸 邦 宏

特別顧問 森地 茂

ほかに委員および幹事：16名 委員会：0回

- 1) 持続的かつ自律的な地域における研究活動の仕組みの構築を目指した。
- 2) ①ETC2.0 交通データを活用した新領域展開・普及、②自動走行事業のプロジェクト実現に向けた実情に即した支援を行った。

41. 土木史委員会

委員長 知野 泰 明 副委員長 田中 尚 人, 緒方 英 樹

幹事長 樋口 輝 久

ほかに委員および幹事：23名 委員会：3回、及びメールにて審議

- 1) 土木史に関する調査研究を実施
- 2) 災害時における歴史的建造物の被災確認調査および技術支援体制の構築

41-1 幹事会

幹事長 樋口 輝 久

ほかに幹事：15名 委員会：メールにて審議

- 1) 委員会の活性化方策についての検討
- 2) 今後の活動方針
- 3) 広報活動の強化策の検討

41-2 広報小委員会

委員長 緒方 英 樹

幹事長 永村 景 子 副幹事長 石橋 知 也

ほかに常任委員および地域委員：18名 委員会：1回、及びメールにて審議

- 1) 土木史フォーラムの編集
- 2) 土木史委員会 HP の更新
- 3) 土木史サロンの企画・開催

41-3 発表小委員会

委員長 田中 尚 人 幹事長 中村 晋 一 郎

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 第42回、第43回土木史研究発表会の企画・運営

41-4 東日本大震災特別委員会

委員長 依田 照 彦 幹事長 阿部 貴 弘

ほかに委員：7名 メールにて審議

- 1) 災害時における歴史的建造物の被災確認調査および技術支援体制の構築

41-5 戦後土木施設の歴史・文化的価値に関する調査小委員会

委員長 佐々木 葉 幹事長 阿部 貴 弘

ほかに委員：18名 委員会：4回

- 1) 文化庁委託を受け、河川・砂防・鉄道・道路分野における戦後土木施設の調査および成果のとりまとめ

41-6 戦後名著小委員会

委員長 北河大次郎

ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 戦後（1945年以降）の土木関連書籍の調査および選定

41-7 教育・研究推進小委員会

委員長 阿部貴弘 幹事長 岩本一将

ほかに委員：6名 委員会：2回

- 1) 土木史に関する教育方法の検討・実施と、土木史に関する研究方法・内容の拡充

41-8 土木遺産修復技術小委員会

委員長 北河大次郎 幹事長 西村祐人

ほかに委員：14名 委員会：2回、及びメールにて審議

- 1) 異分野交流を通じた修復理念や手法に関する情報の収集

42. 建設マネジメント委員会

委員長 加藤和彦

副委員長 石原康弘 嶋田善多 塚原健一

幹事長 塩釜浩之 副幹事長 小川智弘

ほかに顧問：8名 委員：47名 委員会：2回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発行
- 3) 「土木学会論文集F4（建設マネジメント）特集号」を発行

42-1 運営小委員会

委員長 王尾英明 副委員長 金子雄一郎 中洲啓太

ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 建設マネジメント委員会主催行事の企画・運営
- 3) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援

42-1-1 インフラ事業におけるPFI/PPP推進研究小委員会

委員長 宮本和明 副委員長 大島邦彦 渡会英明

幹事長 村松和也

ほかに委員および幹事：32名 委員会：3回

- 1) インフラ事業への適切なPFI/PPP導入を進めるための課題解決提案

42-1-2 公共工事の価格決定構造の転換に関する研究小委員会

委員長 木下誠也 副委員長 関健太郎

ほかに委員：5名

- 1) 公共工事の価格決定構造の転換に関する研究

42-1-3 原価管理研究小委員会

委員長 小野啓志 副委員長 黒岩貴志

ほかに委員：8名 委員会：9回

- 1) 「土木技術者のための原価管理 問題と解説」の改訂作業

42-1-4 地域マネジメント研究小委員会

委員長 春名 攻 副委員長 谷澤 亮
ほかに委員：7名

1) サステイナブルなまちづくりと地域マネジメント方法に関する実証的研究

42-1-5 自然災害における被害最小化マネジメント研究小委員会

委員長 下池 季樹 副委員長 三村 卓
ほかに委員：6名

1) 建設・環境系問題事例における安全文化とマネジメントに関する研究

42-1-6 地方自治体における災害マネジメント研究小委員会

委員長 五艘 隆志 幹事長 角崎 巧
ほかに委員：8名

1) 大規模地震津波災害からの早期復興を実現するための具体策を検討

42-1-7 公共デザインコンペティション研究小委員会

委員長 久保田 善明 副委員長 安田 吾郎
ほかに委員：4名

1) 公共デザインへの競争性導入に関する実施ガイドラインの作成・出版

42-1-8 地域建設業調査研究小委員会

委員長 今西 肇
ほかに委員：20名 委員会：4回

1) これからの地域建設業の役割についての研究

42-1-9 建設産業の生産性とイノベーション調査研究小委員会

委員長 森本 恵美 副委員長 鈴木 信行
ほかに委員：4名

1) 公共事業の生産性測定方法の提案とイノベーション要因の抽出に関する調査研究

42-2 論文集編集小委員会

委員長 二宮 仁志 副委員長 佐藤 徹治
ほかに委員および幹事：17名 委員会：5回

1) 「土木学会論文集F4（建設マネジメント）」の編集発刊、および事項の見直し

2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」の企画・運営

42-3 表彰小委員会

委員長 野田 徹 副委員長 浅古 勝久
ほかに委員：5名 委員会：3回

1) 表彰候補案件の選考と受賞者への表彰

42-4 国際連携小委員会

委員長 塚原 健一 副委員長 曾根 真理
ほかに委員、顧問：18名 委員会：1回

1) 「利用者視点ODA」研究の方針の検討

42-5 契約約款制定小委員会

委員長 木下 誠也
ほかに委員：19名

1) 建設事業（土木分野）における多様な入札・契約方式に対応した契約約款

42-6 契約約款企画小委員会

委員長 小澤 一雅

ほかに委員：10名

- 1) 契約約款の検討と、契約の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

42-7 建設ケースメソッド普及小委員会

委員長 木下賢司

ほかに委員：23名 委員会：3回

- 1) 地震・津波等発生時の建設分野の災害対応力に関する、ケースメソッド等の手法による育成方法の検討・提案

42-8 i-Construction小委員会

委員長 小澤一雅

ほかに委員：31名 委員会：3回

- 1) 産官学の連携の下、高度情報化技術・システムの開発と活用、建設生産管理プロセスにおける新たなマネジメント体系（手法、しくみ）の開発、その体系に基づいて実際にマネジメントする技術者の役割の明確化と必要な能力開発、等の研究

42-9 2024年働き方改革小委員会

委員長 堀田昌英

ほかに委員：25名 委員会：3回

- 1) 建設業における労働環境の現状の把握、課題の抽出
- 2) 建設マネジメントに係る具体的方策について検討し、国や発注者、関係する各企業の施策へ反映すべく、産・官・学が集う中立的な立場からの提案

43. コンサルタント委員会

委員長 今井敬一

副委員長 清水陽子

幹事長 長塚麻子

副幹事長 白木綾美 玉岡秀敏

ほかに委員および幹事：25名 委員会：2回

- 1) コンサルティングサービスのあり方、コンサルタントのブランド確立及び社会貢献を醸成するための調査・研究
- 2) 合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究
- 3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開（広報資料、実践論文集及び出版物作成、シンポジウムや研究討論会等の主催）
- 4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非学会員との協働活動、ほか

43-1 市民合意形成研究小委員会

委員長 上野俊司

副委員長 白水靖郎

幹事長 伊藤将司

ほかに委員：19名 委員会：4回

- 1) 官民が連携した先進的な取組みに関する事例研究、事例集の作成
- 2) 官民連携活動における市民合意形成に関わる研究討論会等の開催
- 3) 合意形成における今日的課題の抽出

43-2 市民交流研究小委員会

委員長 黒川信子

副委員長 川上佐知 清水陽子

ほかに委員：23名 委員会：2回

- 1) ぐらしに密着した土木学会活動成果の市民への発信
- 2) 市民と土木関係者との相互交流を企画・実施
- 3) さまざまな社会活動（他の市民団体など）との連携・支援

43-3 論文集企画小委員会

委員長 中山 亮 副委員長 板谷 和也
幹事長 小原 大輔

ほかに委員および幹事：12名 委員会：2回

- 1) 実践論文の「研究発表会」を開催
- 2) 論文投稿数拡大のための広報活動

43-4 地方創生特別小委員会

委員長 工藤 誠 副委員長 玉岡 秀敏

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) インフラ・空間整備による地方創生の成功事例の収集
- 2) 地方創生シンポジウムの開催
- 3) 取りまとめおよび成果の展開

43-5 グローバルシビルエンジニア研究小委員会

委員長 ティ ハ
副委員長 ゴンザレス ジョナタン 劉 翠平

ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 土木分野における企業の外国人技術者受け入れ状況や活躍の実態の把握
- 2) 外国人技術者が日本の企業で活躍する上で直面している壁や課題等の抽出
- 3) 学会のメリットを活かした企業に所属する外国人技術者の活動の場の創出
- 4) 企業側と外国人技術者双方への課題解決についての提言

44. 安全問題研究委員会

委員長 広兼 道幸 幹事長 高橋 弘樹

ほかに委員：18名 委員会：6回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) 「安全工学シンポジウム」を共催で開催

44-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 山中 憲行 幹事長 高橋 亨輔 平岡 伸隆

ほかに委員：17名

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 土木学会論文集 F6(安全問題)特集号の編集

44-2 地域安全小委員会

委員長 長谷川 潤 幹事長 磯打 千雅子

ほかに委員：21名 委員会：5回

- 1) 地域住民のリテラシーの向上、意識付けに向けた自治体の支援事例、地域が主体的に担っている減災、防災に資する取組事例の収集整理
- 2) 事例結果を踏まえたあらゆる災害に対応できる今後のBCP, DCPの在り方の検討

44-3 土木工事安全小委員会

委員長 須藤 英明 幹事長 吉川 直孝

ほかに委員：8名 委員会：5回

- 1) 土木工事における事故事例, 安全に関する事例分析
- 2) 日英比較に基づく建設工事の労働安全衛生マネジメント等の検討

44-4 安全工学シンポジウム企画運営小委員会

委員長 吉川直孝

ほかに委員：3名

- 1) 安全工学シンポジウムの企画運営

45. 応用力学委員会

委員長 阿部和久 幹事長 加藤準治

ほかに副幹事長、委員、地区幹事および幹事：77名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第25回土木学会応用力学シンポジウム」を主催
- 3) 応用力学講演会2022を開催
- 4) 「応用力学論文賞」、「応用力学論文奨励賞」、「応用力学講演賞」、「応用力学ポスター賞」の表彰
- 5) 「応用力学フォーラム（地区別）」を実施

45-1 幹事会

委員長 渦岡良介 幹事長 加藤準治

ほかに委員、幹事、地区幹事：36名 幹事会：4回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施

45-2 応用力学論文集編集小委員会

委員長 阿部和久

ほかに委員：15名 委員会：3回

- 1) 応用力学論文集 Vol.25 の論文募集、審査、編集および発刊
- 2) 応用力学論文集 Vol.26 の論文募集の準備

45-3 応用力学シンポジウム運営小委員会

委員長 渦岡良介 酒匂一成 幹事長 加藤準治

ほかに委員およびオブザーバー：20名 委員会：3回

- 1) 「第26回応用力学シンポジウム」の企画・運営
- 2) 「第27回応用力学シンポジウム」の準備
- 3) 他委員会、他学会等への学会のオンライン開催運営資料等の情報提供

45-4 環境・エネルギー・防災の流体力学研究小委員会

委員長 山上路生

ほかに委員および幹事：16名 委員会：メール審議

45-5 計算力学小委員会

委員長 浅井光輝

ほかに委員および幹事：44名 委員会：メール審議

- 1) 計算力学における考え方・手法をキーワードとして基礎研究および調査
- 2) 土木工学における計算力学の新しい展開を構築

45-6 土木分野の数値解析におけるV&Vに関する小委員会

委員長 櫻井英行 副委員長 森口周二

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：26名 委員会：メール審議

- 1) 土木分野の材料ごとに必要となるV&Vの具体的な実施方法のまとめ
- 2) 数値解析の信頼性向上

45-7 データ駆動型の信頼性設計およびリスク評価実装研究小委員会

委員長 大竹 雄

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：13名 委員会：メール審議

- 1) データサイエンスを専門とする異分野研究者との意見交換、及び逆問題・データサイエンスの知見を集約
- 2) 国外への情報発信

46. 地下空間研究委員会

委員長 木村 定雄

副委員長 酒井 喜市郎 廣瀬 隆正 大沢 昌玄

幹事長 武田 誠

ほかに委員会顧問、委員および幹事：53名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 第28回地下空間シンポジウム（2023.1.26 対面オンライン併用）を開催

46-1 計画小委員会

委員長 大沢 昌玄 副委員長 松井 直人

ほかに委員および幹事：17名 委員会：4回

- 1) 地下空間に係る計画のあり方を検討することを目的とし、「都市のリノベーションにおける地下空間の果たす役割」、「地下空間計画における防災・減災のあり方」をテーマに研究活動を実施

46-2 防災小委員会

委員長 馬場 康之 副委員長 尾崎 平

ほかに委員および幹事：26名 委員会：3回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施
- 2) 「防災・心理小委員会ジョイントセミナー」（2022.7.8 オンライン）を開催

46-3 心理小委員会

委員長 岩崎 裕直 副委員長 加藤 完治

ほかに委員および幹事：28名 委員会：4回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討
- 2) 「防災・心理小委員会ジョイントセミナー」（2022.7.8 オンライン）を開催
- 3) 「第11回人にやさしい地下空間セミナー」（2022.10.19 オンライン）を開催
- 4) 「第12回人にやさしい地下空間セミナー」（2023.2.10 オンライン）を開催

46-4 維持管理小委員会

委員長 木村 定雄 副委員長 森山 守

ほかに委員および幹事：42名 委員会：5回

- 1) アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究を実施
- 2) 北陸インフラ総合連絡会（土木学会インフラパートナーシップ制度）に対する支援
- 3) 「第12回維持管理セミナー」（2022.11.24 フェニックス・プラザ（福井市民福祉会館）を開催
- 4) 「第13回維持管理セミナー」（2022.12.15 島根県立産業交流会館 くまびきメッセ）を開催

46-5 シンポジウム表彰委員会

委員長 小山 倫史 幹事長 岡本 隆明

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 「第28回地下空間シンポジウム」における論文賞、論文奨励賞、講演優秀賞、講演奨励賞の選考

46-6 シンポジウム実行委員会

委員長 住吉 英勝 副委員長 粕谷 太郎

ほかに委員および幹事：15名 委員会：10回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第28巻」の作成
- 2) 「第28回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

47. 地球環境委員会

委員長 横木 裕宗 副委員長 風間 聡

幹事長 花崎 直太 副幹事長 中 嶋 一 憲

ほかに委員会顧問、委員、特別委員、特任幹事および幹事：31名 委員会：3回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「地球環境シンポジウム」を開催し、『土木学会論文集 G (環境) (地球環境研究論文集第)』および『地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：1回

47-1 地球環境研究論文集編集小委員会

委員長 横木 裕宗 幹事長 中 嶋 一 憲

ほかに委員：25名

- 1) 土木学会論文集 G (環境) (地球環境研究論文集第29巻)の編集、発行 (年1回)

48. 景観・デザイン委員会

委員長 佐々木 葉 幹事長 岡田 智秀

ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

48-1 幹事会

幹事長 岡田 智秀

ほかに幹事：7名 委員会：2回

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

48-2 デザイン賞選考小委員会

委員長 柴田 久

ほかに委員・主査・幹事：15名 委員会：3回

- 1) デザイン賞の選考
- 2) デザイン賞授賞式の開催

48-3 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 水谷 智充 副委員長 山口 敬太 横山 公一

ほかに委員：26名 委員会：4回

- 1) 第18回景観・デザイン研究発表会の開催
- 2) シンポジウムの開催

49. 舗装工学委員会

委員長 高橋 修 副委員長 佐藤 研一

幹事長 平戸 利明 副幹事長 平川 一成

ほかに委員および幹事：31名

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う

2) 舗装工学ライブラリーの発刊

49-1 路面性状小委員会

委員長 川村 彰 幹事長 城本 政一

ほかに委員：26名

1) 舗装機能の評価法改訂についての検討

49-2 舗装と環境に関する小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 岩間 将彦

ほかに委員：18名

1) ライブラリー図書「持続可能な社会と舗装の役割」の発刊

49-3 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 亀山 修一 幹事長 前島 拓

ほかに委員：10名 委員会：3回

1) 舗装工学講演会を開催

2) 土木学会論文集 E1 (舗装工学) の編集

49-4 企画・運営小委員会

委員長 姫野 賢治 幹事長 加納 孝志

ほかに委員：16名

1) 舗装工学講演会内の博士取得者講演会の計画・運営

49-5 舗装標準示方書改訂小委員会

委員長 八谷 好高 幹事長 阿部 長門

ほかに委員：45名 委員会：5回

1) 舗装標準示方書改訂に向けての検討

49-6 舗装材料小委員会

委員長 関根 悦夫 幹事長 川端 伸一郎

ほかに委員：40名 委員会：1回

1) 舗装標準示方書改訂に向けての検討

2) 舗装工学ライブラリー「舗装のリサイクル技術(仮称)」の執筆(リサイクル材料分科会)

49-7 国際舗装技術交流小委員会

委員長 姫野 賢治 幹事長 加納 孝志

ほかに委員：18名

1) 日中舗装技術ワークショップを開催

49-8 アスファルト舗装設計小委員会

委員長 高橋 修 幹事長 竹内 康

ほかに委員：7名

1) 舗装標準示方書改訂に向けての検討

49-9 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤 辰男 幹事長 若林 由弥

ほかに委員：44名 委員会：2回

1) 舗装標準示方書改訂に向けての検討

49-10 寒冷地舗装小委員会

委員長 亀山 修一 幹事長 丸山 記美雄

ほかに委員：25名

- 1) 寒冷地舗装に求められる性能，機能の整理など

49-11 歩行者系舗装小委員会

委員長 國井洋一 幹事長 青木政樹

ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) 歩道の要求性能や管理・点検方法の整理

49-12 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原篤 幹事長 島崎勝

ほかに委員：24名 委員会：7回

- 1) 舗装工学ライブラリーの執筆

49-13 舗装マネジメント小委員会

委員長 七五三野茂 幹事長 井原務

ほかに委員：24名

- 1) 舗装標準示方書改訂に向けての検討
2) 講習会の開催準備

49-14 ブロック系舗装小委員会

委員長 竹内康 幹事長 唐澤明彦

ほかに委員：22名 委員会：4回

- 1) 舗装工学ライブラリー「ブロック系舗装入門」の執筆

50. 複合構造委員会

委員長 松本高志 副委員長 牧剛史

幹事長 齋藤隆

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：66名 委員会：2回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信

50-1 シンポジウム小委員会

委員長 牧剛史 幹事長 仁平達也

ほかに委員：12名 委員会：4回

- 1) 建築学会との連携
2) 複合・合成構造の活用に関するシンポジウム、FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウムの開催

50-2 国際連携小委員会

委員長 松本高志 幹事長 川端雄一郎

ほかに委員：3名

- 1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

50-3 選挙管理小委員会

委員長 齋藤隆

ほかに委員：2名

- 1) 委員長選挙の準備と実施

50-4 学会賞推薦選考小委員会

委員長 下村匠

ほかに委員：15名

- 1) 土木学会各賞等の候補選考と推薦

50-5 土木学会論文集特集号編集小委員会

委員長 下村 匠 幹事長 高橋良輔
ほかに委員および幹事：8名

- 1) 土木学会論文集特集号掲載に向けた編集活動

50-6 複合構造の継続教育小委員会

委員長 中村一史 幹事長 溝江慶久
ほかに委員および幹事：11名

- 1) セミナー、e-ラーニングの企画・運営

50-7 複合構造標準示方書小委員会

委員長 渡辺忠朋 幹事長 齊藤成彦
ほかに委員および幹事：33名

- 1) 設計編部会、施工編部会、維持管理編部会、FRP部会の4つの部会を設置し、技術的検討課題の抽出と検討する

50-8 土木構造物の300年暴露プロジェクト小委員会

委員長 松本高志 幹事長 大久保宣人
ほかに委員および幹事：21名 委員会：2回

- 1) R3年度の重点研究課題として採択された「300年の超長期暴露を目指した土木構造物の持続性に関する研究」を実行

50-9-1 複合構造におけるコンクリートの収縮・クリープの影響に関する研究委員会

委員長 下村 匠 幹事長 千々和伸浩
ほかに委員：19名

- 1) 複合構造におけるコンクリートの収縮、クリープの影響について、構造的な観点から、構造物の変形・応力解析手法について検討し、複合構造における諸課題の解決に向けて取り組む

50-9-2 複合構造物の構造検査と性能評価に関する研究小委員会

委員長 渡辺忠朋 幹事長 松本高志
ほかに委員および幹事：32名

- 1) 既存構造物の劣化状態が構造性能に及ぼす影響を可能なかぎり定量化することを目的に調査研究を行う

50-9-3 FRP複合構造の設計・維持管理に関する調査研究小委員会

委員長 西崎 到 幹事長 橋本国太郎
ほかに委員および幹事：38名 委員会：2回

- 1) 他の分野の研究成果からの土木分野とは条件の異なる引用データをFRP複合構造へ適用する場合の妥当性の検証、FRP構造物・部材の力学的な評価方法（試験方法）の調査と開発
- 2) 2014年制定複合構造標準示方書によるFRP複合構造の試設計とその妥当性、およびFEMを利用した設計方法の検討、新しいFRP構造物の試設計とその製作・製造方法の調査
- 3) 土木構造物用FRPの劣化・点検・診断・補修方法の調査

50-9-4 床版取替における既設合成桁橋の設計・施工技術に関する研究小委員会

委員長 大垣賀津雄 幹事長 大久保宣人
ほかに委員および幹事：28名

- 1) 合成桁における取替床版の接合法の検討
- 2) 主桁の補強に関する設計・施工法の検討

50-9-5 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会

委員長 滝本和志 副委員長 川端雄一郎
ほかに委員及び幹事：15名 委員会：2回

- 1) グリーンインフラとグレーインフラの有する特徴とその評価法の整理
- 2) グリーングレーハイブリッドインフラの対象領域とそれぞれの要求性能の検討
- 3) グリーングレーハイブリッドインフラとしての評価法および評価指標の検討
- 4) 新たなグリーングレーハイブリッドインフラ像の模索

51. 木材工学委員会

委員長 吉田雅穂 副委員長 佐々木貴信
幹事長 木村礼夫
ほかに委員、幹事、オブザーバー、顧問：26名 委員会：5回

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的調査研究事業の実施
- 2) 研究開発活性化交流のための第21回木材利用研究発表会、第11回木材利用シンポジウム、および全国大会における部門セッションの主催
- 3) 全国大会における研究討論会の主催
- 4) 各地方における木材利用研究会および他学会委員会との連携研究の対応・推進

51-1 CO₂収支評価研究小委員会

委員長 村野昭人
ほかに委員：9名 委員会：4回（オンラインで開催）

- 1) 土木における木材利用に関する規制及び規準類の調査
- 2) 木材利用した場合のCO₂削減効果および貯蔵効果の検討

51-2 木橋の新技術に関する研究小委員会

委員長 豊田淳
ほかに委員、幹事：20名 委員会：4回、他にメールにて審議

- 1) 木橋の維持管理に関する調査研究
- 2) 木橋の設計事例や維持管理の事例集のとりまとめ
- 3) CLT床版を用いた橋梁補修工法に関する研究
- 4) 「全国木橋サミット 2022 in 加賀」を開催した

51-3 地中使用木材の耐久性と耐震性研究小委員会

委員長 森満範 副委員長 山田昌郎
幹事長 尾崎健一郎
ほかに委員、オブザーバー：18名 委員会：4回

- 1) 地中使用木材の健全性を評価するための方法論やマニュアル類の整備
- 2) 地中使用木材の維持管理に関する検討、既存構造物の事例収集と健全性評価法の提案
- 3) 地中使用木材に関する事例収集、木杭等、土木・建築構造物に使用された木材の地震被害に関する文献等調査と整理
- 4) 地中使用木材に関連した見学会の実施、小委員会主催によるシンポジウム等の企画

51-4 木製建設資材に関する研究小委員会

委員長 加藤英雄 副委員長 木村礼夫
ほかに委員、幹事、オブザーバー：26名 委員会：5回

- 1) 木製建設資材の使用事例に関する調査
- 2) PPP/PFIに関する調査・研究

- 3) 木製外構部材の維持管理に関する情報収集
- 4) 地方公共団体の土木分野における木材利用の事例収集

51-5 論文集編集小委員会

委員長 末次大輔 幹事長 野田龍

ほかに委員：13名 委員会：3回、他にメールにて審議

- 1) 第21回木材利用研究発表会の実施
- 2) 第22回木材利用研究発表会の準備
- 3) 土木学会論文集 No. 21 (木材工学) の発行に向けた準備
- 4) 土木学会論文集 Vol. 79 No. 28 特集号 (木材工学) の編集

51-6 広報小委員会

委員長 池田 穰 副委員長 三村佳織

幹事長 末次大輔

ほかに委員およびオブザーバー：10名 委員会：3回

- 1) 新刊本「Q&A でわかる土木と木材」の販売促進
- 2) 木材工学出張講義の実施(東京農業大学)
- 3) 土木用木材のPR (ウッドデザイン賞・土木学会選奨土木遺産サポート)
- 4) 木材工学委員会関連過去資料のデジタルアーカイブ化

52. 土木学会論文集編集委員会

委員長	中野正樹	副委員長	吉田秀典
幹事長	布施孝志	副幹事長	山本貴士
11小委員会委員長	勝地弘	12小委員会委員長	阿部和久
21小委員会委員長	風間聡	31小委員会委員長	小高猛司
32小委員会委員長	岸田潔	33小委員会委員長	岡本隆明
41小委員会委員長	佐々木邦明	42小委員会委員長	藤原章正
43小委員会委員長	田中尚人	44小委員会委員長	岡田昌彰
51小委員会委員長	濱田秀則	52小委員会委員長	川端伸一郎
53小委員会委員長	原忠	61小委員会委員長	小林亘
62小委員会委員長	全邦釘	63小委員会委員長	中山亮
64小委員会委員長	大幢勝利	71小委員会委員長	安井英斉
81小委員会委員長	田中皓介		

ほかに委員 (特集号委員長) : 14名

各編集小委員会

幹事長：19名 副委員長：1名 委員：108名 幹事：6名

編集調整会議：4回 幹事会：5回 各編集小委員会：主にオンライン会議

- 1) 土木学会論文集 A1~H分冊 Vol. 78(2022年4月~2022年12月)と土木学会論文集 Vol. 79(2023年1月~2023年3月)、ならびに Journal of JSCE (土木学会英文論文集) Vol. 10(2022年4月~2022年12月)と Vol. 11(2023年1月~2023年3月)を編集し、オンラインジャーナル(J-STAGE)にて発行・公開。また、特集号についても掲載作業が完了したものを発行・公開した。
- 2) 土木学会論文集 A1~H分冊 Vol. 78 (2022年) の掲載件数は261件、3,484頁。Journal of JSCE (土木学会英文論文集) Vol. 10(2022年)の掲載件数は50件、583頁。さらに、特集号については、年間16タイトルを掲載し、Vol. 77 (2021年) の掲載件数は999件。

【出版部門】

53. 出版委員会

委員長 濱田 秀 則 幹事長 谷 中 慎

ほかに委員および幹事：24名 委員会：5回 幹事会：6回 ヒアリング調査：1回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理。
- 2) 創立100周年記念出版物および東日本大震災合同調査報告の管理。
- 3) 土木学会著作権に関する規則改定の審議
- 4) 2022年度中に刊行した主な出版物は別表のとおり

53-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大 倉 一 郎 副委員長 松 本 修 一

幹事長 荒 川 昭 治

ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：6名 委員：12名 委員会：開催せず

- 1) 「土木製図基準 2009年改訂版」のアフターケア

53-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大 林 成 行

ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「測量実習指導書 2007年版」のアフターケア

【情報資料部門】

54. 土木図書館委員会

委員長 小野田 滋 幹事長 今 尚 之

ほかに委員：9名 メール審議

- 1) 東日本大震災アーカイブサイトの継続運用
- 2) オンライン土木博物館（ドボ博）の継続運用
- 3) 土木図書館デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 4) 図書館の将来像検討

54-1 ドボ博小委員会

委員長 北 河 大 次 郎

ほかに委員：5名 メール審議

- 1) オンライン土木博物館「ドボ博」企画展のコンテンツ拡充、連載企画の更新

55. 土木技術映像委員会

委員長 相 場 淳 司

副委員長 姫 野 賢 治 榊 山 清 人

幹事長 沖 原 光 信

ほかに委員・委員兼幹事：21名 顧問：3名 委員会：9回 幹事会：0回 選定審査会：1回

- 1) イブニングシアター・全国大会映画会・市民特別上映会の開催について

- 2) 「土木学会選定映像」応募作品の審査

55-1 映像一般公開小委員会

委員長 加 納 陽 輔

ほかに委員：4名 小委員会：3回（メール審議）

55-2 映像資料調査小委員会

委員長 榊山清人
ほかに委員：6名 小委員会：0回

【総務部門】

56. 表彰委員会

委員長 上田多門 副委員長 楠見晴重
功績賞主査 山縣宣彦 技術賞主査 岸利治

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：28名

方針策定会議：1回 委員会：1回 主査幹事会：1回 技術賞候補内容説明会：1回

- 1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考
- 2) 土木学会賞受賞候補の決定

56-1 環境賞選考委員会

委員長 勝見武 副委員長 田中規夫
幹事長 吉井匠

ほかに委員および幹事：28名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 環境賞候補の選考方針の決定

56-2 論文賞選考委員会

委員長 中野正樹 副委員長 李玉友
幹事長 稲垣厚至

ほかに主査、副主査、委員および幹事：57名 委員会：2回 主査・幹事会：2回 幹事会：1回

- 1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

56-3 吉田賞選考委員会

委員長 橋本親典 副委員長 河合研至
幹事長 山口明伸

ほかに委員および幹事：23名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞受賞候補者の選考

56-4 田中賞選考委員会

委員長 睦好宏史 副委員長 山口栄輝
幹事長 長山智則

ほかに委員および幹事：24名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 田中賞（業績・論文・作品の3部門）候補の選考

56-5 技術開発賞選考委員会

委員長 安川義行 副委員長 野城一栄
幹事長 池田修

ほかに委員および幹事：19名 委員会：3回 幹事会：3回 幹事打合せ等：2回

- 1) 技術開発賞候補の選考

56-6 出版文化賞選考委員会

委員長 山下三平 副委員長 荒木進歩

ほかに委員：10名 委員会：4回

- 1) 出版文化賞候補の選考

56-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 上田多門 副委員長 菊川滋

幹事長 村瀬勝彦

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) 国際貢献賞、国際活動奨励賞および国際活動協力賞候補の選考

56-8 技術功労賞選考委員会

委員長 竹内 康 副委員長 栗原哲彦

幹事長 齊藤準平

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 技術功労賞候補の選考

57. 映画コンクール審査委員会

委員長 上田多門 副委員長 相場淳司

ほかに委員：10名

- 1) 映画コンクール各賞の選考

58. 土木学会選奨土木遺産委員会

委員長 天野光一 幹事長 樋口輝久

ほかに委員、支部委員および幹事：10名 委員会：1回

- 1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

59. 役員候補者選考委員会

委員長 塚原浩一

ほかに委員：100名

59-1 基本方針等策定部会

部会長 塚原浩一

幹事 堀田昌英 野坂周子 加藤和彦

ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

- 1) 土木学会役員候補者の選考

60. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 山縣宣彦

ほかに委員：4名 オブザーバ：3名

- 1) 名誉会員候補者の選考

61. 定款委員会

61-1 規則等検討部会

62. 倫理・社会規範委員会

委員長 上田多門 副委員長 田中茂義 兼塚卓也

幹事長 伊藤和也

ほかに委員、幹事およびアドバイザー：11名 委員会：2回

- 1) 小委員会およびWG活動全体の総括
- 2) 継続的契約管理セミナーを8回開催

62-1 企画運営小委員会

委員長 伊藤和也 幹事長 柴田尚規
ほかに委員、幹事、アドバイザーおよびオブザーバー：8名

- 1) 倫理規定の改定のサポート
- 2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

62-2 教育小委員会

委員長 秀島栄三 幹事長 川原井裕子
ほかに委員、幹事：9名 委員会：3回

- 1) 倫理問題の実態調査
- 2) 技術者倫理教育の教材開発
- 3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

63. 全国大会委員会

委員長 山本貴士 副委員長 河合研至
幹事長 市田雄行 副幹事長 稲葉淳
ほかに委員および幹事：24名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 全国大会に関する検討

63-1 企画小委員会

- 1) 全国大会のあり方検討
- 2) 広報活動

63-2 運営・学術小委員会

委員会：3回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
- 2) 収支構造の検討
- 3) 年次学術講演会の実施に関する事項

【会員・支部部門】

64. フェロー審査委員会

委員長 寺崎祐司
ほかに委員：10名 委員会：メール審議 5回

- 1) フェロー会員申請者の審査を行い、候補者を選考した。

【技術推進機構】

65. 継続教育実施委員会

委員長 尾高義夫 幹事長 大久保秀一
ほかに委員および幹事：10名 委員会：5回

- 1) 継続教育制度の基本事業（継続教育のあり方など）の審議
- 2) 継続教育（CPD）制度の改訂
- 3) e-ラーニング導入、CPD記録・登録システム改訂および修正
- 4) 「建設系CPD協議会」に関する活動

65-1 継続教育制度小委員会

委員長 尾高義夫

ほかに委員および幹事：8名

- 1) 継続教育制度の課題の確認、改善の検討、制度見直し案の策定
- 2) 教育形態の見直しの実施

65-2 e-ラーニング運営小委員会

委員長 鷺見浩一

ほかに委員および幹事：8名

- 1) e-ラーニング試行、結果の確認
- 2) web講習会のプログラム認定について検討

66. 土木学会土木技術者資格委員会

委員長 栗山善昭 幹事長 牛島栄

ほかに委員：9名 幹事：4名 委員会：4回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者及び2級土木技術者資格審査の可否判定に関する審議
- 3) 資格制度の運営に関する課題の検討
- 4) 国土交通省民間資格公募への対応の検討・実施

66-1 特別上級土木技術者資格小委員会

委員長 酒井利夫 幹事長 三島徹也

ほかに委員：9名 幹事：11名 委員会：3回 審査会：1回

- 1) 特別上級土木技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級土木技術者資格審査（口頭試問）の実施

66-2 上級土木技術者資格小委員会

委員長 田中規夫 幹事長 舟橋政司

ほかに委員：22名 幹事：23名 委員会：8回 審査会：1回

- 1) 上級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

66-3 1級土木技術者資格小委員会

委員長 穴見健吾 幹事長 大森宣暁

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：8回 審査会：1回

- 1) 1級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

66-4 2級土木技術者資格小委員会

委員長 日比野誠

ほかに委員：6名 委員会：1回

- 1) 2級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 土木技術検定試験の実施

67. 技術評価制度検討委員会

委員長 利穂吉彦

ほかに委員：13名

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

67-1 「自在ジョイント継手」に関する技術評価委員会（新規）

委員長 宇治公隆

ほかに委員：5名 委員会：4回

- 1) 当該技術（新規）に関する技術評価

67-2 マンホールの重量化による液状化時の浮上防止技術「インナーウェイト工法」に関する技術評価委員会（更新）

委員長 濱田政則

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

67-3 超高強度繊維補強コンクリート『サクセム』に関する技術評価委員会（更新）

委員長 六郷恵哲

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

67-4 円筒コンクリート構造物用PC鋼材定着具「H型アンカー」に関する技術評価委員会（更新）

委員長 二羽淳一郎

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

67-5 コンクリート構造物におけるIPH工法（内圧充填接合補強工法）の設計施工法に関する技術評価委員会（更新）

委員長 二羽淳一郎

ほかに委員：7名 委員会：1回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

67-6 既設斜面を補強する斜面安定工法（NSスロープキーパー）の設計施工法に関する技術評価委員会（更新）

委員長 濱田政則

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

67-7 回転圧入鋼管杭（NSエコスパイラル）の設計施工法に関する技術評価委員会（更新）

委員長 濱田政則

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

68. ISO対応特別委員会

委員長 木幡行宏

副委員長 勝地弘

幹事長 国枝稔

ほかに委員兼幹事：7名 委員：27名 顧問：2名 委員会：1回

- 1) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 2) 土木関連分野のISOおよびCENに関する情報収集、管理および提供
- 3) その他ISOに関する活動（ISOジャーナル発刊）

68-1 情報収集小委員会

委員長 長井宏平

ほかに委員：1名 メールにて審議

- 1) 土木 ISO ジャーナルの発行
- 2) 土木関連 ISO 規格のモニタリング
- 3) ISO 規格関連情報の収集

69. 技術者教育プログラム審査委員会（受注）

委員長 土倉 泰 副委員長 峯岸 邦夫

幹事長 藤長 愛一郎 副幹事長 鷺見 浩一

ほかに委員兼幹事：15名 委員会：5回 主審査員会議（委員会と合同）：2回

日本技術者教育認定機構（JABEE）の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木及び関連の工学分野」の教育プログラムに対する分野別審査実施と JABEE への結果報告
- 2) 「工学（複合融合・新領域）及び関連のエンジニアリング分野」の教育プログラムに対する分野別審査への協力

70. インフラメンテナンス総合委員会新技術適用推進小委員会

委員長 野田 徹 幹事長 若原 敏裕

ほかに顧問3名 委員：16名 副幹事長：2名 委員兼幹事：8名 小委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 内閣府総合戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）終了（2019年3月）に伴う SIP インフラ連携委員会（2019年3月終了）の活動継承
- 2) インフラ維持管理技術の地域実装促進に関わる地域ネットワークの整備と技術実証、技術情報展開
- 3) インフラ維持管理技術の国際展開
- 4) JICA との覚書（2019年3月締結）に基づく道路アセットマネジメントに関する連携活動
- 5) 技術基準・技術標準の作成
- 6) 学会内外の関連機関・活動との連携・支援活動（学会インフラメンテナンス関連委員会、国土交通省、インフラメンテナンス国民会議など）

70-1 新技術の地域実装促進部会

部会長 黒田 保

ほかに副委員長：3名 委員：15名 委員兼幹事：7名 委員会：2回

- 1) SIP インフラ地域実装活動継承
- 2) 地域ネットワークの整備と技術実証、技術情報展開
- 3) 関連機関・活動との連携・支援活動（国土交通省、インフラメンテナンス国民会議など）
- 4) 技術基準の作成と普及（橋梁点検における新技術適用指針(案)作成に向けた検討、モニタリングシステムガイドライン(案)作成など）
- 5) 新技術の地域実装促進に関わる研究助成対応

70-2 国際展開小委員会

委員長 長井 宏平

ほかに委員：5名 委員兼幹事：1名 委員会：3回

- 1) 新技術の国際展開に向けた検討
- 2) インフラ維持管理技術の国際展開研究助成対応（上田記念財団からの助成を活用した調査・研究活動に関わる課題公募と助成）
- 3) JICA 連携活動（留学生受入れ、留学生研修、道路アセットマネジメントプラットフォーム国内支援など）